TEIKYO UNIV.
RUGBY FOOTBALL CLUB
OFFICIAL YEARBOOK 2021

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2021 RUGBY

TEIKYO

勝利を超えた、その先に

僕たちが求めるのはすべての人と共に、
最高の笑顔で笑いあえる瞬間。
ただ勝つだけがチャンピオンではない。
真のチャンピオンになるために、
僕たちに立ち止まっている時間はない。

帝京大学ラグビー部
イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

しかしながら、目立つことが目的になってはいけないと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つめ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学 八王子キャンパス 事務次長
強化クラブ室 室長
黒瀬 博明

昨年は、世界中で「コロナウイルス」と「人類」の闘いの年となりました。

日本国内では、４月に「緊急事態宣言」が発出され、本学としても臨時休講などの取り組みが行われました。

本学の各指定強化部におきましても、さまざまな大会が中止となるだけに留まらず、普段当たり前のように行っていた練習すらできない時期が続いた年でもありました。

このような境遇の中で、学生たちは目標にしていた大会が開催されることを信じ、それに向け今できることをひたすらに探究し模索を続け、感染対策を施しながら活動を継続してまいりました。

帝京大学では、「自分流」を教育理念として掲げています。自律的に自分の進むべき道を見出し、自分の個性を最大限生かすべく知識と技術を習得し行動する。その結果に自らが責任を負い、学びを深め、専門性を備えた社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

新型コロナウイルス感染症は、今なお社会に大きな影響を及ぼしており、学生個々も一昨年までの競技活動が当たり前ではなく、尊いことであったことをかみしめていることと思います。学生の皆さんが「自分流」を身に付けていく上で、クラブの仲間とともにこの経験を大切に今後の競技や学生生活に生かし、今年はコロナウイルスの収束を見据えながらも、力を最大限に発揮していただき、今まで以上に邁進してくれることを願っています。

GENERAL MANAGER INTERVIEW

イヤーブックを手に取ってくださったあなたへ

キャンパス内や教室、そしてグラウンドで、学生たちの活動を温かい眼差しで見守る浪越一喜部長。帝京大学の教員として、大学内にラグビー部ファンを増やしたいという願いを語った。

［帝京大学ラグビー部・部長］

浪越 一喜

NAMIKOSHI Itsuki

学生たちが回すPDCAサイクル

帝京大学ラグビー部は今シーズンも全国大学選手権大会優勝をめざし、日々練習を重ねております。昨年度までは先輩の背を追いかけていた現四年生たちが、今年は強いリーダーシップを発揮して後輩たちを牽引しています。

ここ3シーズン、優勝から遠ざかってはおりますが、我がラグビー部には岩出雅之監督が掲げる「ダブルゴール」という考え方があります。これは大学での目標（短期目標）に加え、社会に出たときに達成したい目標（長期目標）も見据えていこうというものです。ラグビーでの勝利をめざすことは当然ですが、同時に卒業後の社会で役立つ人材を育てることも部の大切な役割であると認識しております。

まだまだコロナ禍の収束が見られませんが、部員たちは目標達成のために自分は何をすべきかについて、以前よりもより深く考えるようになっていると感じます。例えば、感染予防について言えば、チームの一員として組織に感染が広がらないようにするにはどうすればいいのか、自分が無症状感染者かもしれないと想定した場合、どうすれば感染リスクを下げられるのかといったことを、真剣に考えて行動するようになっています。

このように、組織のために自分ができることは何かと真剣に考える力は、社会に出て必ず役に立ち、また組織からも求められる力だと思います。この例に限らず、ラグビー部員たちは自身のなすべきことについて考えて行動し、その結果を検証して次につなげることでラグビースキルの向上を図り、そうした活動を通じてPDCAサイクルを回すことを実践しています。

PDCAサイクルは近年企業などでも当たり前のものとなっておりますし、私たち教員も教育の質を保証するために行っています。ラグビー部では学生たちが目標達成のために、学年別、ポジション別、そして個人的にも試合や練習後に内省して、次に生かす取り組みを続けています。もちろんしっかりとできる学生もいれば、試行錯誤しながらやっている学生もいます。大人でも簡単なことではないので、学生なら試行錯誤の連続となるのも当然です。しかし、目標を立ててそこへ向かう活動をし、活動後には目標に対してどこまで達成できたかを考え、次の活動のための計画修正をラグビーという競技を通じて実践することは、卒業後の人生において必ず役に立つ力の醸成につながっているはずです。

コロナ禍収束を信じての活動

私は常々「スタジアムの観客席に占める（チームカラーである）赤の面積を少しでも大きくしたい」と言ってきました。このイヤーブックが少しでもその手助けとなってくれたら嬉しく思います。まずは、各選手の紹介ページで一人ひとりの顔写真とプロフィールをご覧いただき、この選手（学生）を応援してみようかなと思える「推しメン」を見つけてみてはどうでしょうか。そして、その選手が試合でどんな活躍をするのかに注目し、応援してあげてほしいです。

もしあなたが帝京大学の学生であれば、同じ学部・学科の学生がいるかもしれませんし、学内で見かけることもあるかもしれません。あなたが試合を見に行ったら、その選手（学生）は学内での姿とは全く違った、闘争心剥き出しのプレーをあなたに見せてくれることでしょう。

そして、そこからラグビー部やラグビーそのものに興味を持っていただければ嬉しく思います。

秋・冬のラグビーシーズンにはコロナ禍も収束し、スタジアムで大きな声援を贈れることを信じて学生たちの活動を見守っていきます。皆様にも、学生たちの成長を温かく見守っていただけたら幸いです。

T

TEIKYO RUGBY RESULT & SCHEDULE 2021

RESULT 2021年度 関東大学春季大会 Bグループ結果

	帝京大学	筑波大学	日本体育大学	法政大学	中央大学	大東文化大学	勝敗
帝京大学	—			○45-5	○87-12	○57-7	3勝
筑波大学		—		●12-34	○52-17	●20-26	1勝2敗
日本体育大学			—	●12-73	中止	●17-76	2敗
法政大学	●5-45	○34-12	○73-12	—			2勝1敗
中央大学	●12-87	●17-52	中止		—		2敗
大東文化大学	●7-57	○26-20	○76-17			—	2勝1敗

SCHEDULE 2021年度 関東大学対抗戦 Aグループ星取表

	帝京大学	明治大学	早稲田大学	慶應義塾大学	筑波大学	日本体育大学	立教大学	青山学院大学
帝京大学	—	11/20 14:00 秩父宮	11/3 11:30 駒沢	12/4 13:00 秩父宮	9/12 12:30 熊谷	10/24 13:00 帝京大G	10/10 13:00 帝京大G	9/25 12:30 上柚木陸上
明治大学	11/20 14:00 秩父宮	—	12/5 14:00 秩父宮	11/3 14:00 駒沢	10/24 13:00 セオリナH三郷	10/9 14:00 江戸川	9/18 15:00 敷島	9/12 15:00 明治大G
早稲田大学	11/3 11:30 駒沢	12/5 14:00 秩父宮	—	11/23 14:00 秩父宮	10/9 11:30 江戸川	9/25 15:00 上柚木陸上	9/12 15:00 熊谷	10/23 13:00 敷島
慶應義塾大学	12/4 13:00 秩父宮	11/3 14:00 駒沢	11/23 14:00 秩父宮	—	9/26 15:00 足利	9/18 15:00 秋葉台	10/23 13:00 セオリナH三郷	10/10 13:00 慶應義塾大G
筑波大学	9/12 12:30 熊谷	10/24 13:00 セオリナH三郷	10/9 11:30 江戸川	9/26 15:00 足利	—	11/27 14:00 江戸川	11/20 11:30 秩父宮	11/7 13:00 青山学院大G
日本体育大学	10/24 13:00 帝京大G	10/9 14:00 江戸川	9/25 15:00 上柚木陸上	9/18 15:00 秋葉台	11/27 14:00 江戸川	—	11/7 13:00 日本体育大G	11/20 13:00 大和スポーツセンター
立教大学	10/10 13:00 帝京大G	9/18 15:00 敷島	9/12 15:00 熊谷	10/23 13:00 セオリナH三郷	11/20 11:30 秩父宮	11/7 13:00 日本体育大G	—	11/27 11:30 江戸川
青山学院大学	9/25 12:30 上柚木陸上	9/12 15:00 明治大G	10/23 13:00 敷島	10/10 13:00 慶應義塾大G	11/7 13:00 青山学院大G	11/20 13:00 大和スポーツセンター	11/27 11:30 江戸川	—

※日程・会場は予定となっており、変更になる可能性があります。

DIRECTOR & HEAD COACH INTERVIEW

最大の学びは未知の課題への取り組みにあり

四年生、特に主将・副将らに大きな信頼を寄せる岩出雅之監督。その信頼を土台とし、チームはさらなる進化を遂げつつある。今シーズンのチームが進んでいる方向と、学生に求めることとは？

「Ｗｅｌｌ ｂｅｉｎｇ」が根付く活動をめざす

昨年度は新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ－19）の影響で、春シーズンは大学も休校、部の活動も停止となり、対外試合はもちろん、練習もできない状況でした。今年度は変則的とはいえ関東大学春季大会も開催することができ、春期のトレーニングも順調に進んでいます。まだまだ安心できる状況ではなくコロナ禍の収束には至っておりませんが、秋・冬のシーズンには例年に近い形に戻っていることを信じ、引き続き最大限の感染対策を心がけながら「Ｗｅｌｌ ｂｅｉｎｇ（ウェル・ビーイング）」が根付く活動をめざしています。

「Ｗｅｌｌ ｂｅｉｎｇ」とは、身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉です。社会の変化とグローバル化が進み、人々の価値観や生き方が多様化しているなか、学生のスポーツ活動においても解決すべき課題が、今後、より一層複雑化していくのではないかと感じます。若い学生が悩みながら成長することの大切さと共に、問題解決やビジョンの実現に向けて多様な意思を同じ方向に揃えるための考えとして、彼らのＷｅｌｌ ｂｅｉｎｇ（良好さ）がとても大切です。また、その考えが彼らの未来にも生きるはずだと考えています。

直面する問題への対応から得る学び

今年のチームは四年生を中心に良いまとまりをつくりながら、一歩一歩、成長を続けています。特に細木康太郎主将、上山黎哉、押川敦治両副将らリーダー陣がしっかりとチームを引っ張ってくれていると感じています。リーダー陣には彼らの就任時に「正しい方向に向かっていこう」という話をしました。その意味のひとつは、「原理原則」を押さえて活動していくということです。この1年間にある、いろいろなことをしっかり乗り越えて、前に進み続けてほしい。ラグビー部は、青年期たちの大集団です。考えの違いもあり、ミスコミュニケーションも多く出てくるでしょう。青年期独特の危うさも秘めています。さまざまな事象に対処していく上で、リーダーとして何が正しいのか、原理原則を考えて問題を解く習慣を身につけてほしいと考えます。お互いの思い込みによる判断をなくしていけば、問題の真因がわかり、問題対応や改善の糸口が得られるはずです。私たち指導陣から与えられた「解」だけを歩むのではなく、自分たちの考えた「正しい方向」に向かって成長しながら進んでほしいと思います。

今日、さまざまな組織が常に新たな課題に直面し、その解決のためのパフォーマンス改善が期待されています。我々ラグビー部も同様に、常に新しい課題が出てきます。この問題を学生たちと解決し、向上させていくことが全体的なパフォーマンス（ラグビーのことだけでなく、人として、組織としての姿）に大きく繋がっていきます。その積み重ねが学生自身の自信や教訓となり、未来にも生きてくる糧となるはずです。学生たちが、問題解決などへの取り組みや日々の活動の成功と失敗からどう学ぶか（ＰＢＬ：ｐｒｏｂｌｅｍ ｂａｓｅｄ ｌｅａｒｎｉｎｇ）。この点を重視しながら、活動してまいります。

言語化し、見える化し、仕組み化する

「正しい方向に向かって行く」ことを具体的にしていくためには明確さが必要で、「言語化」「見える化」「仕組み化」が不可欠です。学生の語彙能力を上げていくことも含めて、自分の考えを「言語化」し積み上げながら、やるべきことを「見える化」し、そしてチームのシステムにしていくための「仕組み」も大切と考えています。

さらに、学生に意識させている行動が振り返り（自省：リフレクション）です。彼らには日々の活動の際、『リフレクション』と『フィードバック』をしっかりやろう」という話をしています。この単語は、ほぼ同じ意味なのですが、あえて「個人的な自省」を「リフレクション」、「周囲からの指摘や関係性の中で気づけること」「自分では死角になっていたことでも、他人の目が気づいて教えてくれること」を「フィードバック」と区別して呼んでいます。自分の目を通すか、他人の目を通すかの違いはありますが、どちらも自分で気づく力を養うという点では同じであり、そのための時間を大切にしようということです。

学生の年代では、先々の物事を想像して仮説を立てていくことができる学生はそう多くはありません。むしろ苦手が大半でしょう。仮説、実践、検証を通して改善していくＰＤＣＡサイクルを回すような力は、学生のうちはすぐには身につかないかもしれませんが、いろいろなことを経験し、そのことをリフレクション（フィードバック）し、考えを整理して言語化することは、繰り返しやっていくうちに身についていきます。その積み重ねが、やがて先々を予想し、仮説を立てる力につながっていくことでしょう。当初は、学生には難しいプロセスと聞こえていたようですが、「ごく一般的な正しい考えをインプットしアウトプットする力」と捉えて慣れてきたようです。あるべき姿を「見える化」し、何度も再現できるように「仕組み化」していけるようになってほしいと思いながら、学生たちの指導に当たっています。

大学全体で喜んでいただける活動とチャンピオンの価値

ラグビー部のカルチャーのひとつになっている「ダブル・ゴール」という考え方があります。比較的近いゴールだけでなく、もっとずっと先のゴールも一緒に見据え、近いゴールの延長線上にずっと先のゴールがあるかどうかを意識して目標設定し、めざしていこうというものです。

ラグビー・スキルの向上やラグビーにおける勝利という近いゴールをめざすことも大切ですが、これからの未来を描く、自身の人生をどこまで考えて、今を過ごすかも大切です。自分の意志をもって、自分に負けないように挑戦していく力、自分と向き合い、自分で決めたことに立ち向かっていくメンタリティーといったものは、ラグビー選手として重要なだけでなく、社会人として生活していく上でもとても重要な要素です。学生たちには、ダブル・ゴールの両軸に役立つ力を、ラグビー部の活動や大学生活を通して養ってほしいと思います。

部の目標として「大学日本一」を掲げていますが、学生たちには「優勝」や「日本一」ではなく、「チャンピオンになろう」と言っています。「チャンピオン」という言葉にはいろいろな意味、解釈があろうかと思いますが、単に「勝てばいい」ということではない、真のチャンピオンとしての姿、あり方、振舞いの部分をよく考え、気づいて、実践してほしい。これが監督としての願いです。

帝京大学ラグビー部は、帝京大学の中でも大きな期待を寄せていただいている部のひとつだと常々感じております。部員たちは、その自覚と誇りと責任感を持つ活動ができるかどうか。こうした思いのもと、めざす目標を達成したときに自分たちだけで喜び合うだけではなく、大学全体で喜んでいただけるような活動、成果につなげて行きたい。チームのイメージカラーは赤ですが、赤いユニフォームを着た自分たちや部員の保護者、友人・知人だけが喜ぶ大学日本一ではなく、帝京大学のスクールカラーであるエモーション・ブルーに集う多くの関係者の方々、在校生はもちろん、教職員や事務関係の方々、卒業生、さらにはこれから入学してくれるであろう未来の帝京大学生たちなど、帝京大学にかかわるすべての方々に喜んでいただけるように、ラグビー部員が「エモーション・ブルー」に対してしっかりとかかわりをもち、貢献していくことをチーム・フィロソフィーの中に持ちながら活動していく。その意思と経験を生かして、学生一人ひとりが生きていく上での個々のフィロソフィーを確立していくことが大切だと思っています。

彼らが「チャンピオン」をめざす上で何を得て、何に気づいてくれるか、そして何を積み上げていけるか、とても楽しみにしております。 T

［帝京大学ラグビー部・監督］

岩出 雅之 IWADE Masayuki

PROFILE

1958年生まれ。和歌山県新宮市出身。日本体育大学在学中に1978年全国大学選手権大会優勝に貢献。四年時には主将を務める。卒業後、滋賀県の教育委員会や高等学校教員を務める。県立八幡工業高等学校教員時にラグビー部監督として、同校を7年連続花園出場に導く。1996年に帝京大学ラグビー部の監督に就任。2009年-2017年『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』において9連覇を達成。

ENJOY&
TEAMWORK

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL YEARBOOK
2021

RUGBY

CAPTAIN INTERVIEW

チャンピオンにふさわしいチームに

当初は主将を務めることになるとは思っていなかったと語る、主将・細木康太郎。主将候補たちとの話し合いを重ねるなかで、彼の覚悟はどのように変化していったのか。

[四年 主将・PR/HO]
細木 康太郎
HOSOKI Kotaro

「"勝ち"の意味を理解し、すべての部分で日本一をめざす」

めざすのは「ワンチーム」

正直なところ、僕が今シーズンの主将を務めることになるとはまったく想像もしていませんでした。帝京大学ラグビー部では学生ミーティングで話し合いを重ねて主将を決めるのですが、その際に僕と押川敦治と上山黎哉の3人が主将候補として名前が挙がり、そのとき初めて自分が「主将」になる可能性について意識するようになりました。もちろん、それまでも何らかの形でチームを引っ張ろうという思いはありましたが、それは主にプレーの面や四年生としての役割の部分で考えていました。その後三人で話し合い、僕が主将を務めることになりました。当初は不安の方が大きかったのですが、高校時代に主将経験のある押川と上山の二人に支えられ、少しずつですがチームを引っ張っていくという自覚も芽生え、みんなと一緒に戦っていく覚悟ができました。

主将になる前は自分のことを考えるだけで精一杯で、ラグビーの試合で良い結果を出すことが良い主将だと考えていました。しかし、実際に主将になってみると主将にとって重要なのは結果ではなく、チームをひとつにまとめることだと気がつきました。以前はFWの後輩など一部の学生と話すことが多かったのですが、まずはチーム全員のことを知ろうと意識し出してからは他のポジションはもちろん、分析、学生コーチ、女子マネージャー、スタッフの方々とも積極的にコミュニケーションをとるようになり、全員が同じ目標を向いたワンチームをめざすようになりました。全員でこのチームを高めあい、チームをまとめるのにふさわしい主将になっていきたいです。

副将として僕を支えてくれる押川と上山には何でも話せますし、とても頼れる仲間です。意識の面でも経験値の面でも、リーダーシップ力が僕よりもはるかに高い二人が側で支えてくれているからこそ自由に考えて動けているので、今シーズンは2人をうまく頼りつつ、僕自身もさらにリーダーシップ力を高めていきたいです。

良い文化を後輩たちも伝えたい

今年のテーマのひとつに「チャンピオンチームになろう」というものがあります。大学日本一になることも「チャンピオン」の一要素ではありますが、僕たちがめざすのは「チャンピオンにふさわしいチームになろう」ということ。帝京大学の部活動として誇りある組織になり、地域や大学の教職員の方々、応援してくださるファンのみなさんに、僕たちの活動で感動や勇気を与えられるのが「チャンピオンチーム」だと考えているので、みんなでそんなチームをめざそうと話しています。

この目標はチーム内でも共有しており、四年生を中心にみんなで常に意識し合うようにしています。グラウンドの中でも外でも、「チャンピオン」にふさわしい行動を意識する学生が増えています。たとえば大学の授業もしっかりと受けるように意識しており、大学の先生からも「ラグビー部はラグビー以外のオフ・フィールドの雰囲気も良いね」と言われ、とても嬉しかったです。

オフ・フィールドの部分で言うと、「係」「委員会」の活動があります。それらの「長」に四年生が就くのですが、春に「この係・委員会は本当に必要なのか」について話し合い、見直しを図りました。各係・委員会の意味、価値を再確認した上で活動しているので、特に四年生たちが仕事に責任を持ってあたるようになり、自分が仕事を頑張るだけでなく、三年生たちにも少しずつ継承していくようにしています。こうした良い文化をつくるだけでなく、次の世代にきちんと引き継いでいけるように頑張っています。

「勝ち」にこだわる

僕自身、今年は「勝ちにこだわるチーム」にしたいと思っています。これは主将になる前からの目標でもあります。この「勝ち」にもいろいろな意味があり、試合に勝つということをはじめ、目の前の相手やくじけそうになった自分に勝つ…そういった意識を強く持ってやっていきたいです。もちろんこれまでもできていなかったわけではないのですが、特に「負けたら悔しい。だから負けたくない」といった意識が薄れていたように感じています。この目の前の壁に立ち向かっていく気持ちは今の自分たちにとても必要なので、主将としてそれをみんなに伝えていきたいです。

そして、やはり大学日本一という結果を掴み取りたい。そのためには練習でも私生活でも常に「チャンピオンチーム」を意識し、すべての部分で日本一をめざします。主将としてチームの先頭に立って引っ張っていきますが僕だけでなく、チーム全員、スタッフ、地域の方々、応援してくださる方々、大学の教職員といった僕たちのラグビーを見てくださるすべての方々と一緒に「チャンピオン」になり、最後は悔いのない笑顔で最高の瞬間を迎えたいです。 T

VICE CAPTAIN CROSSTALK

チームと主将を支える柱になる

一年生から学年をまとめるリーダーとして、チームのために最前線で奮闘してきた二人。
副将として主将を支える二人が、ラストイヤーに懸ける思いとは。

「主将以上のリーダーシップで バランスの良いチームをめざしたい」

[四年 副将・SO/CTB] **押川 敦治** OSHIKAWA Atsushi

×

[四年 副将・FL] **上山 黎哉** UEYAMA Reiya

――副将になった経緯を教えてください。

押川 まず学年ミーティングで、誰が主将・副将にふさわしいかについて話し合いました。そのあと、それぞれが任せたい相手を推薦するという形で決めました。

上山 話し合いの結果、僕と押川と細木の三人が主将候補になり、そこから三人で何日もかけて相談を重ね、最終的に細木が主将、僕たち二人が副将ということになりました。

――細木主将について教えてください。

押川 ラグビーの実力があるのはもちろんですが、彼はとても感性が強い。場の空気や流れを読み取る力があり、言葉や行動で他の人に与える影響力も強いです。

上山 出場した試合でたくさんの良いプレーをしているので、発する言葉に説得力があります。チームを引っ張るのに欠かせないものを持っています。

押川 これまではどちらかというとあまりリーダーシップを発揮するタイプではなかったけれど、そんな彼が覚悟を決めて主将を務めてくれている。影響力や感性には長けていますがまだリーダーとしての経験は浅いので、そこは僕らがしっかりフォローしていきたいです。プレーでも主将としても、細木には自分の強みを生かすことに集中してもらい、そのほかの部分はできる限り僕たちがサポートしながらやっていきたいです。

上山 細木にいろいろ任せるのではなく、むしろ僕らの方が細木以上にリーダーシップを取っていこうと話しています。三者三様で見方や考え方が異なるときもあるけれど、客観的にどの答えがベストなのかと三人で話し合いを重ねるなど、良いバランスでチームを三人で引っ張れていると思います。

――四年生の特徴を教えてください。

上山 みんな徐々に最上級生としての自覚が芽生えてきていると思います。去年までは役職に就いていなかった人も、係や委員会の「長」になることでリーダーとしての自覚を持ち、積極的に活動に取り組んでいます。

押川 いよいよラストイヤーなので、この一年に懸けたいという思いはみんな強い。岩出監督がよく話してくださる「リーダーでなくても、リーダーシップは発揮できる」という言葉を胸に、本気でこのチームで優勝するために日々活動しています。そういった四年生の協力があるからこそ、僕たちだけでは目の届かないところも見ることができています。大学スポーツにおいて、四年生の存在はやはり大きいです。

――昨年からの変化を教えてください。

上山 去年まで僕の取っていたリーダーシップは、Aチームのメンバーのみでその他の選手たちには伝わっていなかったと気がつきました。四年生になってからはグラウンド内に限らず、グラウンド外のことも含めて全体を俯瞰するように心がけています。

押川 チーム全体のマネジメントにかかわるようになり、当たり前のようにチームのことを第一に考えるようになりました。自分の考えや行動が直接的にチームに影響するという自覚と責任感が芽生えたのは、去年とは違うところだと思います。

上山 こだわりの部分で言うと、僕はグラウンド内で一番声を出していこうと決めています。

押川 僕は自分の出番を見極め、ここだというところで自分の力を出すことを意識しています。細木には長けているところがあり、だからこそ主将をやってほしいと思ったので、「ここは細木の場面」と思うところでは彼に任せる。「ここは上山だ」と思ったら、上山に任せる。あるいはほかの四年生に任せるべき場面もあるかもしれません。それをしっかりと見極めたうえで、ここは自分が適任だという場面には言うべきことをしっかりと言うように意識しています。

上山 三年生も上級生としての自覚を持ち、リーダーシップを発揮してくれています。学年を越えたリーダー同士の話し合いもできているし、良いコミュニケーションがとれています。チームには四年生の力も大切だけれど、三年生の力もとても大事だと思います。

押川 やはり、四年生だけで引っ張るよりも三年生と一緒に引っ張っていく方が、チームのまとまりもさらに増すと考えています。今年は学生コーチに三年生も入ってもらっているので、彼らとも連携しながらやっていきたいです。

――今年の意気込みを教えてください。

上山 ここ三年間は大学日本一を逃しており、特に四年生はこのラストイヤーにかける気持ちがとても強いです。今年こそ最後は全員で笑顔になりたいです。

押川 僕ももちろん大学日本一をめざしていますが、同時に「チャンピオンチーム」としてふさわしいチーム・人間になるという目標はブレないようにしたいです。その結果として細木を日本一の主将にし、決勝戦の優勝インタビューですばらしいコメントをしてもらいたいと思っています。細木、そしてチームをそこに連れて行けるよう、精一杯頑張ります。 T

3RD GRADE PLAYERS INTERVIEW

強い個性がチームを創る

今年の三年生は「良くも悪くも個性の強い学年」だという。
この強い個性をまとめるリーダー陣は最終学年を迎える来年に向け、
どう進んでいこうとしているのか。

[三年 CTB]
松山 千大
MATSUYAMA Chihiro

三年生になり、自分にも上級生としての自覚が芽生えてきました。去年まではラグビーに関しても私生活の部分でも、主に自分のことにフォーカスしてやっていました。上級生としてチーム全体のことを考えて行動しなければならない立場になったことが大きいのですが、同時に自分が四年生になったときのことも考えるようになりました。自分のことだけ考えていては四年生になったとき、チームを引っ張っていけない。そう考えると、自然に周りへの声かけも増え、行動や姿で見せることを意識するようになりました。また、下級生の頃は物事をあまり深く考えずに直感で動いていたところがありましたが、上級生になってものの見方や価値観が変わり、周りを見る力もついてきていると実感しています。

三年生はとても個性が強い学年です。その分まとめるのは難しいですが、強い個性から良い刺激も貰っています。個性豊かな学年を引っ張るためには、まずは自分がしっかりやって、その姿を見せていかないといけない。そうすることで言葉にも重みが増し、相手に響くようになると思います。

今、チームはとても良い方向に進んでいます。一人ひとりが目の前の課題から逃げることなく挑戦し、目標の大学日本一に向けて着実に歩みを進めていると感じます。さらにここから、挑戦を楽しめるチームになりたいです。

春シーズンにおける自分のチームへの貢献度は、100点満点で50点くらい。満足できるものではありませんでした。長所であるフィジカル面ではどんどん前に出て行けるようになりましたが、課題のランプレーやパスなどのスキルの部分はまだレベルが低いので、もっと敏捷性を高めてチームを日本一に導けるプレーヤーになりたいです。そして、リーダーとしてチームを良い方向に導ける選手になっていきたいです。目標とする選手は、中村亮土選手（東京サントリーサンゴリアス所属）です。特に憧れているのがタックル。あのディフェンス力はCTBとしてとても重要なものなので、僕もあのようなタックルができるようになりたいです。

この2年間は、けがでなにもできない状況だったので、今年はその分を取り返せるよう、自分がグラウンドに立ってチームを引っ張れる人間になっていきたいです。そして、大学日本一になり、全員で笑って終われたらと思っています。

T

[三年 FL]
山添 圭祐
YAMAZOE Keisuke

三年生になってフィジカル面の成長はもちろん、心に余裕ができたことで視野が格段に広がったと実感しています。これまでも学年のリーダーとしてやってきましたが、上級生になってチーム全体を俯瞰しながら見るようになり、自分ができることはないかと考えて動けるようになってきました。

三年生は「良くも悪くも」個性が強い学年です。良く言えば「自分を持っている」、悪く言えば「我が強い」。そんな学年をまとめるときに心がけているのは、アプローチの仕方です。それぞれに合ったアプローチには、まず相手を理解することが大切。そのためにはコミュニケーションを積極的に取り、相手が今考えていることを引き出すようにしています。そうすることで僕の話も聞いてもらいやすくなり、スムーズに課題や目標の共有ができています。もちろん、個性の強さは武器にもなります。みんなしっかりと自分を持っているので、係や委員会の仕事もしっかり取り組んでいますし、ラグビーの実力も他の学年に負けていないと思います。最近は「自分がリーダーシップを取らなければ」という意識が芽生え、上級生としての自覚を持つ人が増えてきました。

チームは今、四年生のリーダー陣がしっかり引っ張り、みんな同じ方向を向いて進んでいる良い状態だと思います。情報伝達の仕方も年々変わっており、今年は四年生のリーダー陣からいきなり全体に伝達するのではなく、各学年のリーダー陣を経由して伝える形が多くなっています。上級生から言われるよりも、同学年から言われた方が伝わりやすいこともあります。自分自身でしっかりと理解しなければ伝えることはできないと思うので、良い経験の機会になっています。

僕は人前で話すことが苦手なので、もっと発言力を高めて全体に影響を与えられる人になりたいです。（松山）千大にはよく「もっと厳しく言え」と言われます。自分では厳しく言っているつもりですが、そうは受け取られていないようです（笑）。急にできるようにはならないので、まずはなんでも全力でやることを心がけ、その姿を通して発言に説得力を持たせ、チームにさらに良い影響を与えていきたいです。

今シーズンのチームとしての目標は、つらい場面でも決して逃げないチームになり、大学日本一になること。個人としてはその優勝の瞬間にグラウンドに立ち、全力でチームに貢献したいと考えています。

T

OFF SHOT GALLERY

2ND GRADE PLAYERS CROSSTALK

内なる変化が起こすチームの進化

帝京大学で1年間を過ごし、
大きな成長を遂げつつある二年生。そんな彼らをまとめるリーダー陣は、
成長過程である自分たちの学年をどのように引っ張っていこうとしているのか。

[二年 HO]
江良 颯
ERA Hayate

[二年 FL/No.8]
奥井 章仁
OKUI Akito

[二年 LO]
岡 大翔
OKA Hiroto

――この1年間での変化を教えてください。

奥井　心身の成長を感じています。体は大きくなり、心の部分では物事について広く、深く考えられるようになりました。

江良　私生活でもラグビー面でも余裕ができました。大学生活に慣れて周りが見られるようになり、寮生活でも余裕が出て落ちているごみなどを自然に拾えるようになりました。自分だけでなく、みんなが過ごしやすい環境にしようと思えるのは余裕が出てきたからだと思います。

岡　去年は先輩に食らいついていくのがやっとでしたが、今年はリーダーに選ばれ、上級生に近づいてきた自覚も出てきました。これまでリーダー経験がなくて不安もありましたが、期待に応えられるように行動ではもちろん、プレーの面でも引っ張っていけるように頑張ります。

奥井　二年生になったとき、「いずれは四年生になるけれど、それからリーダーの準備を始めるのは遅い。今から準備をしよう」と二年生全員で話し、意見を共有できたことで自分の意識も変わったように思います。

江良　リーダーという役職に就かせてもらったことで、自分の中ではリーダーシップへの意識が生まれました。そこが起点になり、大きく変わりました。

岡　春のオフが明けたとき、全学年のリーダー陣はみんなよりも少し早く戻ってミーティングをしたのですが、改めてチームについて考えるきっかけになりました。そのときにチームがめざすべきところと、今の自分との差が見え、もっとしっかりしなければと思うようになりました。

――二年生の特徴を教えてください。

奥井　何事にも真剣に取り組む学年です。三年生はすごく個性が強い学年なので、三年生とは対照的に少しおとなしいです。

江良　僕たちのテーマは「上級生に近い二年生」。与えられた仕事は真面目に取り組むけれど、それだけでは上級生とは言えない。やるべきことを自ら探して見つけ、行う。それを繰り返し、チームに貢献できる学年にしていきたいです。

岡　まだまだ待つ姿勢になりがちなので、僕も含め、全員が自主的に動けるようになっていきたいです。

奥井　「上級生に近い二年生」というのは、みんな意識してくれていると思います。ただ、下級生としての甘えが出てしまうこともあります。テーマは僕たちリーダー陣で決めたのではなく、学年全員で決めたことなので、お互いに指摘しあいながら甘えを払拭しようとしています。

江良　「二年生の中だるみをどう防ぐか」は、例年出てきてしまう問題点。この取り組みをうまく一年生たちにも引き継いで、新しい文化をつくりたいです。

岡　僕たちが気をつけているのは、すべてを教えるのではなく、本人の気づきを手助けして、導いていくファシリテートという形。そうすることで気づきがしっかりと身につくので、相手と一緒に答えを探しながら進んでいくことを意識しています。

――自身の目標と憧れの選手を教えてください。

奥井　個人の目標は試合に出続け、チームの勝利に貢献することです。憧れの選手は、昨年同部屋だった北村将大さん（トヨタヴェルブリッツ所属）。ポジションは違うけれど、いつもチームのことを考えていたので、自分も北村さんのようにリーダーシップを発揮できるようになりたいです。

江良　僕の目標は大学日本一。これは絶対に達成したい。そのためにも厳しいことから逃げず、甘えを出さず、練習時から決勝戦の舞台を見据えて練習や試合に取り組んでいます。憧れの選手は、昨年OBの李承爀さん（三重ホンダヒート所属）です。私生活でもラグビーの面でも良い余裕を持っていて、僕も先輩のように視野を広くして物事に向き合いたいです。

岡　僕はまず試合に出場することが目標。チームの勝利に貢献するために、自分のやるべきことを一つひとつ確認しながらクリアしていきたいです。憧れの選手は、昨年OBの金隆生さん（豊田自動織機シャトルズ愛知所属）です。普段はとても優しいのに、グラウンドに立つとスイッチが入り、何事にも真剣に取り組んでいたところを尊敬しています。怒られることもありましたが、厳しいことを言ってくれるのは僕のことを思ってくれていたからこそ。とても尊敬していて、憧れる存在です。

――今年の抱負を教えてください。

奥井　日本一という目標達成に貢献できるように頑張りたい。プレー以外でもリーダーとして学年をまとめ、チームに貢献したいです。

江良　昨年試合に出させていただいた経験を生かし、チームに良い影響を与えて必ず日本一になりたいです。

岡　チームのために自分ができることを考えて、小さなことから大きなことまで、できることをすべてやって、チームに良い影響を与えていきたいです。

1ST GRADE PLAYERS INTERVIEW

「余裕」の先にあるもの

帝京大学ラグビー部の文化として、「脱・体育会系」がある。
上級生のサポートにより、ラグビーや学業などに専念する彼らの現在地とは。

[1年 WTB/FB]
青柳 龍之介
AOYAGI Ryunosuke

[1年 LO]
本橋 拓馬
MOTOHASHI Takuma

[1年 LO/FL]
青木 恵斗
AOKI Keito

——考える力を身につけ、人間的成長をめざす（青木）

帝京大学ラグビー部は上級生が優しく、わからないことがあっても気軽に質問しやすい環境です。しかし、すぐには答えを教えてくれないことも少なくありません。これは、僕たちに自力で答えを見つけさせるため。考え方の視点を変え、答えに辿り着けるように逆に質問をしてくれるなど、考える力を身につける手伝いをしてくれます。また、施設・設備の充実度もすばらしいです。ウォーター・リカバリーや交代浴などは初体験だったのですが、実際にやってみると次の日の疲労度が違うので驚きました。ラグビーに集中できる環境が整っていると感じています。

同じく一年生で、花園の決勝戦で戦った本橋拓馬くんとはよくライバルのように言われるのですが、同じチームになるまであまり意識はしていませんでした。しかし、一緒に練習してみると彼のコンタクトレベルはとても高く、負けたくないと意識するようになり、今では切磋琢磨しあっています。今はプレー面の成長で精一杯で先輩に甘えてしまうことも多いので、人間性の部分でもっと成長して自立した選手になりたいです。 T

——トップレベルの環境でリーダーの資質を培う（本橋）

帝京大学ラグビー部は先輩も同期もトップレベルの選手ばかりで、高いレベルの練習ができています。サポート面もすばらしい環境が整っており、特に食事の管理を通して体のことを真剣に考えるようになり、体づくりを頑張ろうと思えるようになりました。そして、何より先輩がさまざまな仕事をしてくれるので、僕たち一年生は自分のことに集中できています。

一年生は個性豊かな学年。考え方やプレースタイルも違うので、お互いに良い刺激を受けています。実は花園の決勝戦で戦った青木恵斗くんのことをずっとライバルだと思っていたのですが、いざ同じチームになったら意識してないと知り、少しだけショックでした（笑）。しかし彼に限らず、ここには張り合える選手が大勢いるので、良い影響を与え合いながら日本一になりたいです。そのためには1日でも早くチームに頼られる選手にならなくてはなりません。将来は、国内外で活躍している姫野和樹さん（トヨタヴェルブリッツ所属）のようにトップリーグ一年目から主将を任されるような選手になりたいです。 T

——主体的な活動が人間力を形成する（青柳）

帝京大学ラグビー部では、学生を主体にさまざまな活動が行われています。高校時代は監督やコーチからの指示をこなすことで精一杯でしたが、帝京大学では日本一という目標達成のために各々が自分のやるべきことを考え、行動しています。また、入部して驚いたのは、先輩・後輩の関係がフラットだということ。もちろん上下関係はありますが、例えば練習で一年生の言った意見を真剣に考えてくれるなど、対等にグラウンドに立たせてもらっています。

帝京大学へは、父（パナソニックワイルドナイツFWコーチ・青柳勝彦氏）に相談したところ「岩出監督なら息子を任せられる。真面目にやっている人をきちんと見てくれる人だ」と言われ、ぜひ岩出監督の指導を受けたいと思い、進学しました。実際にお会いすると僕たち学生のことを第一に考えてくださっており、人間として学ぶこともとても多いです。こうした充実した環境で、レベルの高い練習をするからには、自分に負けないことを意識して取り組みたいです。自分の強みを見つけて、自信をもってプレーできるようになることが今年の目標です。 T

STUDENT COACH CROSSTALK

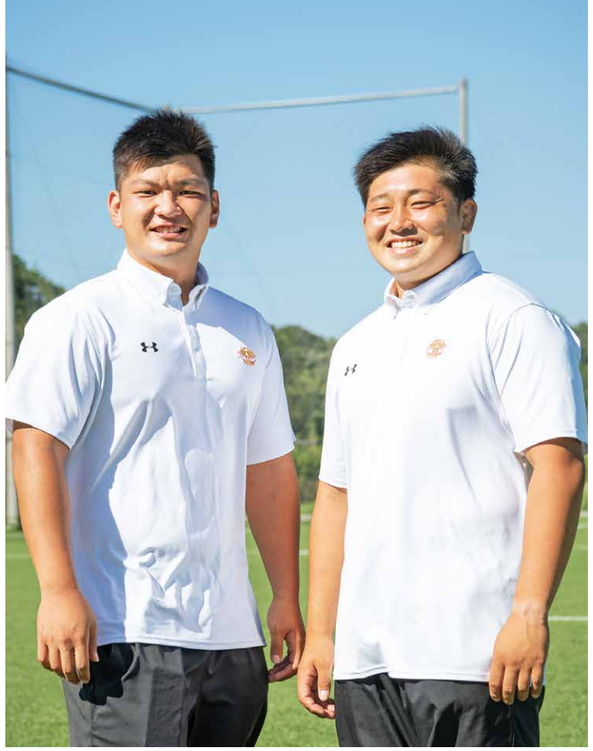
僕たちがチームのためにできること

監督・コーチ陣と選手との
パイプ役を果たす学生コーチ。
強さのキーマンとも言える彼らだが、
今シーズンは人数を絞った少数精鋭方式で
挑む。彼らがめざすチーム像とは。

[四年 FL/No.8]
中野 光基
NAKANO Koki

×

[四年]
後藤 孝輔
GOTO Kosuke



——学生コーチの仕事について教えてください。

後藤 学生コーチには、学生コーチを専門的にやっている専任と、選手もやりながらの兼任がおり、僕は専任で、中野は兼任です。主な仕事は、練習の運営やチームのマネジメント。具体的には、スムーズに練習するための準備や練習中のタイムマネジメントなどになります。そのほか、監督・コーチの目が届きづらい私生活の部分で、日本一にふさわしいチームになるようアプローチしています。

中野 兼任の僕は、後藤とは少し違う角度で仕事を見ています。実際の練習で感じたことをもとに、もっとこうすれば良いのではないかと感じたことを、後藤やコーチ陣にフィードバックし、次はどうしていくかを具体的に詰めていったりもします。

——学生コーチになった理由を教えてください。

後藤 今まで自分はチームに対してどんな貢献ができたのかと考えたとき、ほとんど何もできていないことに気がつきました。しかし、この部に入ったからには日本一をめざしたい。そして、日本一に貢献できたと自分が納得できる4年間にしたいと思い、直接的にチームに貢献できる専任コーチとなることを決めました。

中野 1番の理由は、この同期の仲間たちと一緒に日本一になりたいという気持ちが強かったこと。そのために自分には何ができるか、どんな役割を担うべきなのかと考えたところ、学生コーチになることが最善だと考え、立候補しました。

——学生コーチのやりがいを教えてください。

後藤 選手が自分の言ったことを試合で体現してくれた瞬間などに、やりがいを感じます。しかし、おそらく本当の意味でやりがいを感じるのは日本一になったときだと思います。そのためには、まだまだやれることがたくさんあります。

中野 僕は全部員が細木主将や上山、押川両副将と遜色ない活動をしてくれることを目標にしています。簡単ではありませんが、考え方や意識の部分で全員が彼らと遜色ない状態になれるようアプローチしているので、相手の考え方や行動が変わったときにすごくやりがいを感じます。

——心がけていることを教えてください。

後藤 なるべく毎日、多くの人とコミュニケーションを取るように心がけています。ひとつのチームとしてまとまっていくには、みんなの意見や考え方を知ることが重要。考え方を知っていれば練習中のアプローチ方法も変わってくるので、できるだけたくさんの人とかかわり、相手のことを知ろうとしています。

中野 僕の活動の軸になっているのは責任感を持つことです。学生コーチとしてはもちろん、まずは四年生としての責任感をきちんと持ち、四年生としてどういった姿、言動、かかわり方をするべきかを考えて行動するようにしています。

——今シーズンへの抱負を教えてください。

後藤 ただ強いだけでなく、「畏敬」という言葉で形容されるチームにしていきたいです。また、4年間を通して一人ひとりが社会に出たときに役立つ力をつけてほしいです。僕も成長していきたいですが、まずはチームのために動き、チーム全体の底上げをしたいです。

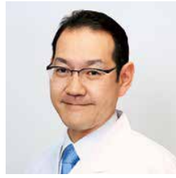
中野 チームで共有されているように、「チャンピオンチームになろう」というのが僕の目標。優勝できたとしてもラグビー部の中だけで喜ぶチームではなく、学校関係者の方々や学生のみんな、地域住民の方々などにも喜んでいただけるチームにしたい。そのために、周りの人たちにどれだけ良い影響を与えられるかを考え、日々活動していきたいです。 T

Sports Science & Medicine

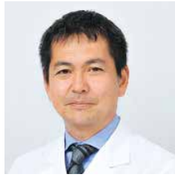
帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「フィジカル」「サイエンス」「テクノロジー」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。“うちかつ強さを”をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。



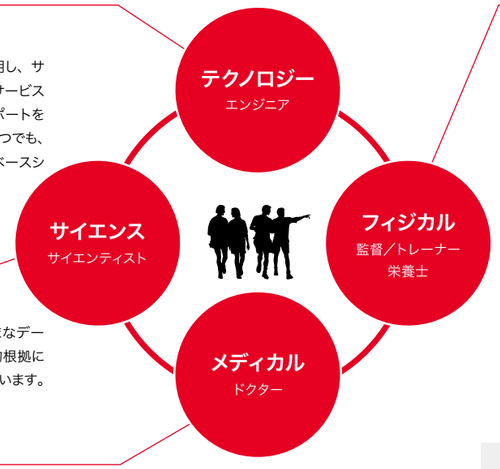
河野 博隆 教授
スポーツ医科学センター
センター長



中川 匠 教授
スポーツ医科学センター
副センター長

Total Support System

各クラブを４方面から支える
トータルサポートシステム



Technology Support

テクノロジーサポート

テクノロジー部門では、情報処理技術を活用し、サポートに必要な情報を管理するソフトウェアサービスの開発を行うことで、選手への効率的なサポートを実現しています。また、練習や試合の映像をいつでも、どこでも確認できる情報収録＆映像データベースシステムも構築しています。

Science Support

サイエンスサポート

サイエンス部門では、選手に関するさまざまなデータを測定・分析し、それらを検証して科学的根拠に基づく新しい測定法・評価法の開発を行っています。

Physical Support

フィジカルサポート

栄養

栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮したうえで、コンディション維持・向上を目的とした栄養サポート（栄養指導、食教育、食事提供等）を行っています。

トレーナー

トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する傷害の予防とコンディショニング、スポーツ傷害からの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。

Medical Support

メディカルサポート

メディカル部門では、超音波やMRI、高気圧酸素治療室などを備えたスポーツ医科学クリニックを八王子キャンパス内に開院し、スポーツ傷害に対する診療を行っています。また、クリニックでの診療にとどまらず、練習・試合・合宿にも帯同し、アスリートとの日常的なかかわりを通じてスポーツ傷害の早期発見・予防を行っています。

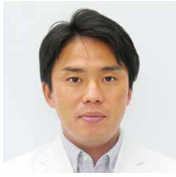
横山 直之 教授
スポーツ医科学センター
循環器内科

紺野 久美子 准教授
スポーツ医科学センター
循環器内科

片山 大河 助教
スポーツ医科学センター
循環器内科

宮本 亘 准教授
スポーツ医科学センター
整形外科

笹原 潤 准教授・院長
スポーツ医科学クリニック
整形外科



平畑 佑輔 医師
スポーツ医科学クリニック
整形外科

飯田 曜子 医師
スポーツ医科学クリニック
整形外科

安井 洋一 准教授
スポーツ医科学センター
整形外科

ラグビー部の主な活用施設

● ウォーターリカバリー室

炭酸泉と冷水を使った交代浴ができ、練習や試合後のリカバリーに活用しています。

● トレーニングエリア

最新の設備を活用し、フィジカルコーチによる指導が行われています。

COACHES INTERVIEW

考える力が目標達成できる力を育む

帝京大学ラグビー部の活動は、常に学生たちが主体で動くことがスタンダードになっている。
それはコーチングスタッフの哲学に直結していると、両コーチは語った。

ダブルゴールに必要なのは自ら目標に向かって歩むこと

[FW コーチ]
福田 敏克
FUKUDA Toshikatsu

帝京大学ラグビー部では日本一という目標とともに、学生が社会に出たときに活躍できる力を養うといったふたつの目標を掲げています。学生がこれらの目標を達成するためにサポートをすることが私の役割です。人の行動はその人の考え方によってつくられるので、グラウンドでのラグビーの指導はもちろん、寮生活や学校生活など、すべての面にかかわるように心がけています。しっかりとした考え方を身につけることによって自分で自分をコントロールできるようになり、競技のパフォーマンス向上につながります。そして、ラグビー部での活動を通しての経験は社会で活躍するために欠かせないスキルも身につけることができると考えています。ただラグビーがうまくなるための指導ではなく、卒業後も見越した指導をめざしています。

指導にはさまざまなアプローチ方法がありますが、私は学生が自分自身で問題解決できるようにサポートすることを意識して取り組んでいます。私が引っ張るのではなく、考え方の軸になる部分を伝えて、あとは背中を押してあげることで学生たちは自ら考え、行動してくれます。もし違った方向に行きそうなときには軌道修正しますが、そのあとは見守るようにしています。学生たちに過干渉にならないことが、それぞれの成長につながると考えています。 T

5つのテーマを徹底し相手を圧倒するチームをめざす

[フィジカルコーチ]
三上 紘典
MIKAMI Hirotomo

フィジカルコーチは３人体制で臨んでおり、私は主に二年生から四年生までのウエイトトレーニングのメニュー作成および運営を担当しています。私たちがめざすのは、フィジカルではどこにも負けないチーム。学生たちには、「Form（フォーム）」「Finish（フィニッシュ）」「Tempo（テンポ）」「Speed（スピード）」「Challenge（チャレンジ）」といった5つのテーマを徹底しようと話しています。これらは形を意識する、終わりを明確にする、テンポよく行うための準備を整える、挙動の速度を意識する、自己ベストに挑戦するといったもので、この考え方によって身につけた力で相手を圧倒できるチームにしたいと考えています。また、スポーツ医科学センターには過去のトレーニングの数値データが残っているので、すべてのメニューで今までの数値を超えるという目標を立てて取り組んでいます。

今シーズンのチームは四年生を中心に、日本一をめざす意識がチーム全体に浸透しており、良いテンポができています。このテンポを維持し、常にチーム全体が同じ考え・答えを持っている状態が勝てるチームの理想。学生たちを見ていると、そんなチームになれるのではないかと感じさせてくれます。そのためにはフィジカルだけでなく、メンタルの維持も重要。チームがどんなに疲れていても、私たちコーチ陣が常にポジティブなエネルギーを出し続け、チームを鼓舞していきたいです。 T

2021年度 帝京大学ラグビー部全部員リスト（ポジション別）

	学年	氏名	出身校	身長	体重
PR	4	伊藤 健人	中部大学春日丘高	180	113
	4	奥野 翔太	常翔学園高	176	115
	4	河島 ミーシャ	筑紫高	181	108
	4	泓 城蓮	関商工高	180	113
	4	山本 渓太	國學院大學久我山高	176	110
	3	上路 慶人	光泉高	170	96
	3	金森 栄人	秋田工業高	175	137
	3	小松 桃斗	高鍋高	177	118
	3	髙井 翔太	常翔学園高	170	105
	3	崔 暢賢	大阪朝鮮高	179	115
	3	長谷川 翔舞	京都工学院高	183	113
	2	上杉 太郎	熊本西高	176	113
	2	新里 秀斗	佐賀工業高	176	112
	2	田雑 瞬	佐賀工業高	183	120
	2	津村 大志	御所実業高	174	103
	2	西野 拓真	京都成章高	186	120
	1	梅田 海星	秋田工業高	176	107
	1	北野 匠海	滋賀学園高	182	110
	1	小玉 明知	流通経済大学付属柏高	170	105
	1	小林 龍司	御所実業高	177	110
	1	高比良 駿介	長崎南山高	176	105
	1	依藤 駿之介	常翔学園高	180	110
PR/HO	4	曺 光成	大阪朝鮮高	175	105
	4	照内 寿明	國學院大學栃木高	168	105
	4	細木 康太郎	桐蔭学園高	178	115
PR/LO	4	大塚 碧生	光泉高	181	108
HO	4	大澤 陸大	黒沢尻北高	169	97
	4	小林 恵太	宮崎西高	174	109
	3	福井 翔	東福岡高	172	99
	2	江良 颯	大阪桐蔭高	171	103
	1	伊藤 大心	八千代松陰高	174	99
	1	高山 碧惟	大阪桐蔭高	171	96
	1	當眞 蓮	流通経済大学付属柏高	176	97
HO/No.8	3	中谷 基希	高岡第一高	174	98
	2	上村 遼太郎	浮羽究真館高	178	102
	2	佐藤 颯亮	川越東高	178	100
	1	佐地 麟太朗	保善高	179	100
	1	知念 優来	常翔学園高	171	96
LO	4	藤原 清孝	関西高	180	100
	3	江里口 真弘	大分東明高	185	109
	3	康 勇樹	東京朝鮮高	186	121
	3	菅井 一樹	八千代松陰高	186	101
	2	岡 大翔	京都成章高	190	106
	2	藤井 慎太郎	日本航空石川高	185	100
	1	平井 半次郎	御所実業高	178	97
	1	本橋 拓馬	京都成章高	192	118
LO/FL	3	岡本 流星	八幡工業高	177	93
	3	山川 一瑳	常翔学園高	190	103
	1	青木 恵斗	桐蔭学園高	187	110
LO/FL/No.8	4	リッチモンド・トンガタマ	Otahuhu College	188	120
	2	ダアンジャロ・アスイ	Aorere college	190	105
	2	シミオネ・シュミット	St. Ignatius College, Riverview	195	113
LO/NO.8	2	尹 礼温	大阪朝鮮高	185	104
FL	4	上山 粲哉	大阪桐蔭高	175	96
	4	梁 潤学	東京朝鮮高	175	90
	3	鎌田 イリヤ	御所実業高	175	91
	3	金 憲輝	東京朝鮮高	172	90
	3	當眞 慶	流通経済大学付属柏高	180	91
	3	山添 圭祐	長崎北陽台高	177	104
	1	福井 蓮	東福岡高	174	92
	1	森元 一気	尾道高	169	88
FL/LO	4	森田 雅之	桐蔭学園高	180	94
FL/No.8	4	中野 光基	大阪桐蔭高	180	105
	2	奥井 章仁	大阪桐蔭高	180	103
	2	崔 然武	東京朝鮮高	177	95
	2	延原 秀飛	京都成章高	182	102
	1	伊東 龍一朗	高川学園高	175	92
	1	グアイニ 優人	石見智翠館高	178	86
No.8	3	屋部 謙仁	名護高	175	95
No.8/FL	4	村田 空海	京都成章高	177	99
	1	倉橋 歓太	東海大学附属大阪仰星高	181	102

	学年	氏名	出身校	身長	体重
SH	4	北埜 稜磨	常翔啓光学園高	173	65
	4	西川 虎哲	京都成章高	167	78
	4	藤原 大成	専修大学松戸高	164	74
	3	岡本 泰斉	中央大学春日丘高	173	74
	3	片岡 祐二	京都成章高	160	68
	3	紫垣 幸之介	岱志高	166	75
	3	谷中 樹平	御所実業高	178	78
	3	前田 翔哉	常翔学園高	165	60
	2	金 成泰	東京朝鮮高	170	72
	2	鈴木 大賀	流通経済大学付属柏高	175	88
	1	上村 樹輝	京都工学院高	166	65
	1	李 錦寿	大阪朝鮮高	174	79
SH/WTB	4	杉原 駿	大阪桐蔭高	172	76
	3	田中 怜	長崎北陽台高	173	72
SH/WTB/FB	3	岡崎 俊星	獨協埼玉高	180	83
SO	4	芳野 友	新田高	176	83
	3	高本 幹也	大阪桐蔭高	172	84
	2	井上 陽公	京都工学院高	174	81
	1	野口 順平	東京高	166	76
SO/CTB	4	押川 敦治	京都成章高	174	88
	3	菅原 海人	京都工学院高	170	86
	2	澤井 育実	京都工学院高	180	88
	1	セバスティーン・ワットニ	Helpmekaar Kollege	182	84
SO/FB	4	金 諒	大阪朝鮮高	186	97
	1	小村 真也	Hamilton Boys' High School	179	86
CTB	4	金 裕平	東京朝鮮高	173	81
	4	小柳 琢登	佐賀工業高	186	105
	3	松山 千大	大阪桐蔭高	173	87
	3	湯浅 宏太	桐蔭学園高	170	80
	2	山地 拓真	石神井高	177	86
	1	久木野 太一	小倉高	178	91
	1	田中 翔	高鍋高	171	82
	1	森 寛大	光泉カトリック高	176	91
CTB/SO	2	戒田 慶都	新田高	180	88
CTB/WTB	2	池上 玲央	筑紫高	173	85
CTB/WTB/FB	4	人見 太基	伏見工業高	174	90
	1	五島 源	尾道高	172	85
CTB/FB	2	中尾 勇太	熊本西高	178	92
	1	松澤 駿平	京都成章高	177	84
	1	キアヌ・クッツェ	Hoerskool Zwartkop	180	85
WTB	3	長谷川 毅	筑紫丘高	176	87
	2	志氣 陸王	東福岡高	171	82
	2	埜村 正章	常翔学園高	170	82
	1	中村 海斗	関商工高	174	82
WTB/CTB	3	大籔 洸太	中部大学春日丘高	181	90
	3	南 成亮	東京朝鮮高	173	80
WTB/FB	4	上代 遼輔	専修大学松戸高	173	76
	4	白國 亮大	摂津高	167	73
	2	髙本 とむ	東福岡高	182	88
	1	青柳 龍之介	國學院大學栃木高	176	83
	1	岩田 一真	関西大学北陽高	181	79
	1	寺山 廉太郎	京都工学院高	165	70
	1	山田 駿也	長崎北陽台高	172	80
	1	吉本 恵太	富山第一高	173	75
WTB/No.8	3	ミティエリ・ツイナカウヴァドラ	St Joseph's College, Hunters Hill	180	107
FB	4	志和池 豊馬	日向高	176	82
FB/CTB	2	山口 泰輝	長崎北陽台高	177	93
FB/SO	4	小村 健太	Hamilton Boys' High School	177	85
FB/WTB	3	二村 莞司	京都成章高	180	89
	2	辺 純鍾	東京朝鮮高	180	83
学生コーチ	4	後藤 孝輔	専修大学松戸高	174	101
学生レフリー	4	石井 修真	桐蔭学園高	169	75
分析	4	増田 賢司	静岡聖光学院高	165	63
	3	中根 誌音	静岡聖光学院高	175	73
MG	4	掛川 雪乃	文化学園大学杉並高	166	
	4	島袋 うらら	普天間高	158	
	4	星野 早紀	昌平高	166	
	1	小倉 英	日川高	162	
	1	中村 未緒	保谷高	156	

PR…プロップ、HO…フッカー、LO…ロック、FL…フランカー、No.8…ナンバーエイト、
SH…スクラムハーフ、SO…スタンドオフ、CTB…センター、
WTB…ウイング、FB…フルバック、MG…マネージャー

STAFF LIST 2021

2021年 帝京大学ラグビー部 スタッフリスト

管理栄養士
藤井 瑞恵
FUJII Mizue
出 順天堂大学大学院
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助教

フィジカルコーチ
三上 紘典
MIKAMI Hirotomo
出 イースタンワシントン大学
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助教

FWコーチ
古田 義之輔
FURUTA Yoshinosuke
出 駒澤大学
所 横浜市立盲特別支援学校

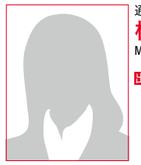
部長
浪越 一喜
NAMIKOSHI Itsuki
出 筑波大学大学院
所 帝京大学教育学部初等教育学科教授

管理栄養士
堀内 麻央
HORIUCHI Mao
出 文教大学
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助手

フィジカルコーチ
佐藤 勝富嗣
SATO Katsutoshi
出 帝京大学
所 帝京大学スポーツ医科学センター

FWコーチ
阮 申騎
GEN Shinki
出 明治大学
所 サントリー酒類(株)

名誉顧問
増村 昭策
MASUMURA Shosaku
出 日本体育大学



通訳
松平 貴子
MATSUDAIRA Takako
出 リンカーン大学

アスレティックトレーナー
大木 学
OKI Manabu
出 国士舘大学
所 (有)トライ・ワークス

BKコーチ
土橋 輝久
DOBASHI Teruhisa
出 大東文化大学
所 帝京大学ラグビー部

監督
岩出 雅之
IWADE Masayuki
出 日本体育大学
所 帝京大学医療技術学部スポーツ医療学科、スポーツ医科学センター 教授

総務
藤本 蕾
FUJIMOTO Tsubomi
出 東海大学
所 帝京大学ラグビー部

アスレティックトレーナー
遠藤 大介
ENDO Daisuke
出 東京健康科学専門学校
所 (有)トライ・ワークス

BKコーチ
細野 太郎
HOSONO Taro
出 日本大学
所 横浜市立吉田中学校

FWコーチ
福田 敏克
FUKUDA Toshikatsu
出 帝京大学
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助教

チームドクター
福田 潤
FUKUDA Jun
所 藤沢湘南台病院 健康スポーツ部 部長

アスレティックトレーナー
林川 将吾
HAYASHIKAWA Shogo
出 サザンミシシッピ大学
所 (有)トライ・ワークス

BKコーチ
吉田 英之
YOSHIDA Hideyuki
出 帝京大学
所 (株)クボタ

FWコーチ
菅原 貴広
SUGAWARA Takahiro
出 帝京大学
所 帝京大学ラグビー部

チームドクター
小柳 匡史
KOYANAGI Masashi
所 藤沢湘南台病院

アスレティックトレーナー
関口 愛子
SEKIGUCHI Aiko
出 筑波大学大学院
所 帝京大学スポーツ医科学センター 講師

チームアドバイザー
相馬 朋和
SOMA Tomokazu
出 帝京大学
所 埼玉パナソニックワイルドナイツ

FWコーチ
伊豆 尚久
IZU Yoshihisa
出 帝京大学
所 三井住友海上プライマリー生命保険(株)

薬剤師
國分 洋
KOKUBU Yo
所 藤沢湘南台病院

アスレティックトレーナー
鶴 健一朗
TSURU Kenichiro
出 早稲田大学
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助教

フィジカルコーチ
加藤 慶
KATO Kei
出 筑波大学大学院
所 帝京大学スポーツ医科学センター 助教

FWコーチ
池田 智
IKEDA Satoru
出 帝京大学
所 三菱地所リアルエステートサービス(株)

PLAYERS LIST 2021

2021 年 帝京大学ラグビー部 プレーヤーズリスト

ポジション
役職
名前
NAME
生年月日
学科
出身地・出身高校
身長/体重/血液型
※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、教…教育学部、法…法学部)
[ニックネーム][性格][マイブーム]
[得意なプレー][プレースタイル]
[常に心がけていること]

4th Grade

PLAYERS LIST
2021
Rugby
4年生

LO/FL/No.8

リッチモンド・トンガタマ
Richmond Tongatama
1996年7月6日生
医・スポーツ医療学科
ニュージーランド・Otahuhu College
188cm/120kg/B型

[ニックネーム]リッチ**[性格]**フレンドリー**[マイブーム]**ゲーム**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**強い

PR
主務補佐

泓 城蓮
FUCHI Joren
1999年11月1日生
教・教育文化学科
岐阜県・関商工高
180cm/113kg/A型

[ニックネーム]じょうれん**[性格]**心配性**[マイブーム]**古着**[得意なプレー]**スクラム**[プレースタイル]**安定したスクラムを組む

LO

藤原 清孝
FUJIWARA Kiyotaka
1999年12月1日生
経・国際経済学科
岡山県・関西高
180cm/100kg/O型

[ニックネーム]キヨ**[性格]**明るい**[マイブーム]**アニメ鑑賞**[得意なプレー]**ラインアウト**[プレースタイル]**アグレッシブに前へゲイン

PR/HO
主将

細木 康太郎
HOSOKI Kotaro
2000年1月28日生
医・スポーツ医療学科
新潟県・桐蔭学園高
178cm/115kg/O型

[ニックネーム]ほっきー**[性格]**お人好し**[マイブーム]**本を読む**[得意なプレー]**コンタクトプレー**[プレースタイル]**強いプレー

FL
副将

上山 黎哉
UEYAMA Reiya
1999年9月28日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
175cm/96kg/O型

[ニックネーム]れいや**[性格]**フレンドリー**[マイブーム]**ショッピング、洋画鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**前に出て身体を当て続ける

PR

山本 渓太
YAMAMOTO Keita
1999年6月27日生
医・スポーツ医療学科
東京都・國學院大學久我山高
176cm/110kg/B型

[ニックネーム]やまちゃん、もっつ**[性格]**マイペース**[マイブーム]**温泉巡り**[得意なプレー]**セットプレー**[プレースタイル]**地味

PR

河島 ミーシャ
KAWASHIMA Mischa
1999年9月14日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・筑紫高
181cm/108kg/A型

[ニックネーム]ミーシャ**[性格]**穏やか**[マイブーム]**早起き**[得意なプレー]**スクラム、タックル**[プレースタイル]**低いスクラム、粘り強いタックル

PR

伊藤 健人
ITO Kento
1999年4月21日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・中部大学春日丘高
180cm/113kg/O型

[ニックネーム]いとけん、けんと**[性格]**まじめ**[マイブーム]**柔軟剤選び**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**真っ直ぐ

FL/No.8
学生コーチ

中野 光基
NAKANO Koki
2000年3月10日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180cm/105kg/AB型

[ニックネーム]こうき**[性格]**マイペース**[マイブーム]**ダーツ**[得意なプレー]**AT**[プレースタイル]**冷静

HO
主務補佐

大澤 陸大
OSAWA Rikuto
1999年8月10日生
教・教育文化学科
岩手県・黒沢尻北高
169cm/97kg/A型

[ニックネーム]りくと**[性格]**陽気**[マイブーム]**映画、ドラマ**[得意なプレー]**低いプレー**[プレースタイル]**泥臭く前に出る

PR/HO
会計

曺 光成
CHO Gwang Song
2000年3月30日生
医・スポーツ医療学科
和歌山県・大阪朝鮮高
175cm/105kg/O型

[ニックネーム]がんそん**[性格]**優しい**[マイブーム]**スニーカー収集**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**縁の下の力持ち

PR/LO

大塚 碧生
OTSUKA Aoi
1999年8月1日生
医・スポーツ医療学科
京都府・光泉高
181cm/108kg/A型

[ニックネーム]あおい**[性格]**おとなしい**[マイブーム]**クロスフィット**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**攻撃的

FL/LO

森田 雅之
MORITA Masayuki
1999年5月4日生
教・教育文化学科
神奈川県・桐蔭学園高
180cm/94kg/O型

[ニックネーム]まさ**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**読書**[得意なプレー]**ジャッカル**[プレースタイル]**地味にこつこつ

HO

小林 恵太
KOBAYASHI Keita
1999年8月4日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・宮崎西高
174cm/109kg/O型

[ニックネーム]こば**[性格]**優しい**[マイブーム]**キャンプ**[得意なプレー]**パス**[プレースタイル]**スペースをうまく利用する

PR/HO

照内 寿明
TERUUCHI Toshiaki
1999年6月3日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・國學院大學栃木高
168cm/105kg/O型

[ニックネーム]てる**[性格]**好奇心旺盛**[マイブーム]**アウトドア**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**ボールを持って前に出る

PR
寮長

奥野 翔太
OKUNO Shota
2000年1月15日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・常翔学園高
176cm/115kg/O型

[ニックネーム]翔太**[性格]**好奇心旺盛**[マイブーム]**ストレッチ**[得意なプレー]**フィールドプレー**[プレースタイル]**セットプレーを安定させフィールドで頑張る

分析

増田 賢司
MASUDA Kenji
1999年4月6日生
経・経営学科
静岡県・静岡聖光学院高
165cm/63kg/O型

[ニックネーム]まっすー、ますけん**[性格]**楽観的**[マイブーム]**スポーツ観戦**[常に心がけていること]**自分の役割を全うすること

WTB/FB

上代 遼輔
JODAI Ryosuke
1999年6月13日生
教・教育文化学科
千葉県・専修大学松戸高
173cm/76kg/A型

[ニックネーム]じょうだい**[性格]**元気**[マイブーム]**動画をみる**[得意なプレー]**ランプレー**[プレースタイル]**ランプレーで相手を抜く

SO/CTB
副将

押川 敦治
OSHIKAWA Atsushi
1999年5月22日生
教・教育文化学科
大阪府・京都成章高
174cm/88kg/B型

[ニックネーム]おし、おっしー**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**早寝早起き**[得意なプレー]**タックル、ボールキャリー**[プレースタイル]**シンプルなことを強く激しく

FL

梁 潤学
YANG Yun Hak
2000年3月16日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
175cm/90kg/B型

[ニックネーム]ゆなぎ**[性格]**とにかく明るい**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**ボールを奪う瞬発力、スピードを生かす

MG
マネージャー

掛川 雪乃
KAKEGAWA Yukino
1999年5月20日生
経・経営学科
石川県・文化学園大学杉並高
166cm/AB型

[ニックネーム]ゆき、ゆきの**[性格]**初志貫徹**[マイブーム]**パン・タルト作り**[常に心がけていること]**自分に軸をもつ

WTB/FB

白國 亮大
SHIRAKUNI Ryodai
2000年2月29日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・摂津高
167cm/73kg/A型

[ニックネーム]シラ、りょうだい**[性格]**ポジティブ**[マイブーム]**コーヒーを飲むこと**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**思い切って走る

SO/FB
主務

金 諒
KIM Ryang
1999年11月10日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・大阪朝鮮高
186cm/97kg/A型

[ニックネーム]リャン**[性格]**陽気**[マイブーム]**コーヒーを飲む**[得意なプレー]**キック**[プレースタイル]**キックで勢いをつける**[常に心がけていること]**考えて動く

No.8/FL

村田 空海
MURATA Kukai
2000年2月9日生
医・スポーツ医療学科
東京都・京都成章高
177cm/99kg/B型

[ニックネーム]くう**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**激しいコンタクトプレー**[プレースタイル]**激しいプレーでチームを鼓舞する

MG
マネージャー

島袋 うらら
SHIMABUKURO Urara
1999年6月11日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・普天間高
158cm/O型

[ニックネーム]うら、うらちゃん**[性格]**マイペースだけど負けず嫌い**[マイブーム]**綺麗な景色の写真を撮ること**[常に心がけていること]**先を予測し計画を立てて行動すること

FB/SO

小村 健太
KOMURA Kenta
1999年12月20日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・Hamilton Boys' High School
177cm/85kg/B型

[ニックネーム]こむけん**[性格]**フレンドリー**[マイブーム]**Tシャツデザイン**[得意なプレー]**ラン、オフロード**[プレースタイル]**柔らかい動き

SO

芳野 友
YOSHINO Yu
1999年8月5日生
教・教育文化学科
愛媛県・新田高
176cm/83kg/O型

[ニックネーム]ゆう**[性格]**穏やか**[マイブーム]**買い物**[得意なプレー]**パス、キック**[プレースタイル]**周りを生かす

SH

北埜 稜磨
KITANO Ryoma
1999年11月8日生
教・教育文化学科
大阪府・常翔啓光学園高
173cm/65kg/B型

[ニックネーム]りょーま**[性格]**明るい**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ステップ**[プレースタイル]**仲間を生かすパスとステップ使ってのランプレー

MG
マネージャー

星野 早紀
HOSHINO Saki
2000年2月19日生
経・経営学科
埼玉県・昌平高
166cm/O型

[ニックネーム]さき**[性格]**単純でポジティブ**[マイブーム]**ストレッチと間接照明**[常に心がけていること]**恩を忘れず、相手の良い所を積極的に伝える

FB

志和池 豊馬
SHIWACHI Toma
1999年8月6日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・日向高
176cm/82kg/A型

[ニックネーム]しわち**[性格]**喜怒哀楽がはっきりしている**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**スピードを生かしたラン

CTB
会計

金 裕平
KIM Yu Pyong
1999年8月11日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
173cm/81kg/O型

[ニックネーム]ゆうへい**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**部屋を暗くして音楽を聴く**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**体を張る

SH/WTB

杉原 駿
SUGIHARA Kakeru
1999年12月15日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
172cm/76kg/AB型

[ニックネーム]かけりは**[性格]**マイペース**[マイブーム]**YouTubeを見る**[得意なプレー]**ランプレー**[プレースタイル]**仕掛けるプレー

学生コーチ

後藤 孝輔
GOTO Kosuke
1999年9月9日生
教・教育文化学科
千葉県・専修大学松戸高
174cm/101kg/A型

[ニックネーム]ゴッツ**[性格]**穏やか**[マイブーム]**bish**[常に心がけていること]**小事大事

CTB

小柳 琢登
KOYANAGI Takuto
1999年12月7日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・佐賀工業高
186cm/105kg/O型

[ニックネーム]たくと、やぎ**[性格]**頑固、負けず嫌い**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**コンタクト**[プレースタイル]**力強いコンタクトでDFラインを突破する

SH

西川 虎哲
NISHIKAWA Kotetsu
1999年7月17日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
167cm/78kg/AB型

[ニックネーム]こてっちゃん**[性格]**マイペース**[マイブーム]**PS5**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**感覚

学生レフリー

石井 修真
ISHII Shuma
1999年5月12日生
医・スポーツ医療学科
東京都・桐蔭学園高
169cm/75kg/O型

[ニックネーム]シューマ**[性格]**のんびり、穏やか**[マイブーム]**写真、動画撮影**[常に心がけていること]**早く仕事を終わらせる

CTB/WTB/FB
学生コーチ

人見 太基
HITOMI Taiki
1999年12月6日生
医・スポーツ医療学科
京都府・伏見工業高
174cm/90kg/A型

[ニックネーム]たいちゃん**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**阪神タイガースの優勝**[得意なプレー]**ラン、キック**[プレースタイル]**コンタクトプレー

SH

藤原 大成
FUJIWARA Taisei
1999年7月17日生
教・教育文化学科
千葉県・専修大学松戸高
164cm/74kg/AB型

[ニックネーム]たいせー**[性格]**明るく元気**[マイブーム]**韓ドラ鑑賞**[得意なプレー]**パス**[プレースタイル]**緩急をつけたアタック

分析

中根 誌音
NAKANE Shion

2000年7月10日生
文・心理学科
愛知県・静岡聖光学院高
175cm/73kg/B型

[ニックネーム]シオン**[性格]**happy**[マイブーム]**お散歩**[常に心がけていること]**細かいことにも注意を払う

WTB
学生コーチ

長谷川 毅
HASEGAWA Tsuyoshi

2000年9月5日生
経・経営学科
福岡県・筑紫丘高
176cm/87kg/AB型

[ニックネーム]つよし**[性格]**人見知り**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**ランで勝負する

SO

高本 幹也
TAKAMOTO Mikiya

2001年3月15日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
172cm/84kg/B型

[ニックネーム]みきや**[性格]**明るい**[マイブーム]**ハリーポッターを見る事**[得意なプレー]**状況判断**[プレースタイル]**エリアマネジメント

SH

片岡 祐二
KATAOKA Yuji

2000年12月17日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
160cm/68kg/A型

[ニックネーム]チョナン**[性格]**前向きで我慢強い**[マイブーム]**ショッピング、温泉巡り**[得意なプレー]**パス**[プレースタイル]**正確なパスさばき

FB/WTB

二村 莞司
FUTAMURA Kanji

2001年1月14日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
180cm/89kg/B型

[ニックネーム]かんじ**[性格]**明るく元気**[マイブーム]**スピーカーで大音量で音楽を流すこと**[得意なプレー]**スピードのあるラン**[プレースタイル]**ラインブレイク、ラン

CTB

松山 千大
MATSUYAMA Chihiro

2001年1月5日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
173cm/87kg/O型

[ニックネーム]ちひろ**[性格]**穏やか**[マイブーム]**料理**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**激しいコンタクト

SH

紫垣 幸之介
SHIGAKI Konosuke

2000年12月13日生
医・スポーツ医療学科
熊本県・岱志高
166cm/75kg/A型

[ニックネーム]ガッキー**[性格]**優しい**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**タックル

CTB

湯浅 宏太
YUASA Kota

2000年6月6日生
医・スポーツ医療学科
東京都・桐蔭学園高
170cm/80kg/AB型

[ニックネーム]こうた**[性格]**社交的**[マイブーム]**読書**[得意なプレー]**ラインブレイク**[プレースタイル]**堂々とする

SH/WTB

田中 怜
TANAKA Rei

2000年12月9日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎北陽台高
173cm/72kg/A型

[ニックネーム]レイ**[性格]**穏やか**[マイブーム]**ドライブ**[得意なプレー]**ランプレー**[プレースタイル]**積極的

WTB/CTB

大籔 洸太
OYABU Kota

2001年3月5日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・中部大学春日丘高
181cm/90kg/O型

[ニックネーム]やぶ**[性格]**明るい**[マイブーム]**読書**[得意なプレー]**ランニング**[プレースタイル]**スピードを生かしたプレー

SH

谷中 樹平
TANINAKA Kippei

2000年6月4日生
教・教育文化学科
兵庫県・御所実業高
178cm/78kg/O型

[ニックネーム]きっぺい、きっちゃん**[性格]**明るい**[マイブーム]**1日の終わりに韓ドラを観る**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**人より喋って人より走る

WTB/No.8

ミティエリ・ツイナカウヴァドラ
Mitieli Tuinakauvadra

1999年1月20日生
医・スポーツ医療学科
オーストラリア・
St Joseph's College,Hunters Hill
180cm/107kg/O型

[ニックネーム]ミティ**[性格]**Happy**[マイブーム]**Videography**[得意なプレー]**Attack,Speed,Ball carry**[プレースタイル]**Power play

SH

前田 翔哉
MAEDA Shoya

2001年3月27日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
165cm/60kg/B型

[ニックネーム]しょーや**[性格]**元気**[マイブーム]**格闘技**[得意なプレー]**ランニング**[プレースタイル]**ランニング

WTB/CTB

南 成亮
NAM Sung Ryang

2000年7月11日生
経・経済学科
東京都・東京朝鮮高
173cm/80kg/A型

[ニックネーム]みなみ**[性格]**陽気**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**ひたむきにチャレンジ

SO/CTB

菅原 海人
SUGAHARA Kaito

2000年8月21日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工学院高
170cm/86kg/B型

[ニックネーム]かいと**[性格]**人見知り、マイペース**[マイブーム]**寝る前に音楽を聴くこと**[得意なプレー]**ボールキャリー、キック**[プレースタイル]**オールラウンダーをめざす

FL
副務

金 憲輝
KIM Honi

2000年11月20日生
経・国際経済学科
東京都・東京朝鮮高
172cm/90kg/AB型

[ニックネーム]ホンフィ**[性格]**落ち着いている**[マイブーム]**温泉めぐり**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**身体を張るプレー

LO

江里口 真弘
ERIGUCHI Masahiro

2000年5月5日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・大分東明高
185cm/109kg/A型

[ニックネーム]えり、まさ**[性格]**元気**[マイブーム]**なし**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**コンタクトプレー

FL

當眞 慶
TOMA Kei

2000年8月7日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・流通経済大学付属柏高
180cm/91kg/O型

[ニックネーム]けい**[性格]**人見知り**[マイブーム]**韓国ドラマ**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**前に出る

LO/FL

岡本 流星
OKAMOTO Ryusei

2001年2月16日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・八幡工業高
177cm/93kg/O型

[ニックネーム]りゅうせい**[性格]**接しやすい**[マイブーム]**パイレーツオブカリビアンを見ること**[得意なプレー]**オフロード、タックル**[プレースタイル]**ワークレートの高さを生かしてチームに貢献

ポジション
役職

名前
NAME

生年月日
学科
出身地・出身高校
身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、教…教育学部、法…法学部)

[ニックネーム][性格][マイブーム]
[得意なプレー][プレースタイル]
[常に心がけていること]

3rd Grade

PLAYERS LIST
2021
Rugby

3年生

FL

山添 圭祐
YAMAZOE Keisuke

2000年7月1日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎北陽台高
177cm/104kg/AB型

[ニックネーム]ゾエ、けいすけ**[性格]**優しい、負けず嫌い**[マイブーム]**音楽を聴く**[得意なプレー]**コンタクトプレー**[プレースタイル]**前に出る

LO

康 勇樹
KANG Young Su

2000年12月4日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
186cm/121kg/AB型

[ニックネーム]ヨンス**[性格]**穏やか**[マイブーム]**海外のドラマ、映画**[得意なプレー]**ラックサイド**[プレースタイル]**全力で行う

PR

崔 暢賢
CHOI Chang Hyun

2000年4月25日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪朝鮮高
179cm/115kg/AB型

[ニックネーム]ちぇちゃ**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**ゲーム**[得意なプレー]**スクラム、モール**[プレースタイル]**セットプレーを安定させる

PR

上路 慶人
UEJI Keito

2000年4月15日生
教・教育文化学科
滋賀県・光泉高
170cm/96kg/A型

[ニックネーム]うえじ、じーじじ**[性格]**優しい、真面目**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**泥臭い

No.8

屋部 謙仁
YABU Kento

2001年3月3日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・名護高
175cm/95kg/O型

[ニックネーム]やぶけん**[性格]**チャレンジャー**[マイブーム]**北斗の拳**[得意なプレー]**アタック**[プレースタイル]**スペースに走り込む

LO
会計

菅井 一樹
SUGAI Kazuki

2000年9月25日生
経・経営学科
千葉県・八千代松陰高
186cm/101kg/A型

[ニックネーム]すがちゃん**[性格]**優しい**[マイブーム]**将棋**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**前に出る

PR
学生コーチ/主務補佐

長谷川 翔舞
HASEGAWA Shoma

2000年8月2日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工学院高
183cm/113kg/A型

[ニックネーム]はせしょう**[性格]**明るい、温厚**[マイブーム]**ドラマを見ること、音楽を聞くこと**[得意なプレー]**コンタクトプレー、ボールキャリー**[プレースタイル]**前進し続ける

PR

金森 栄人
KANAMORI Eito

2001年1月25日生
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
175cm/137kg/B型

[ニックネーム]もりぷー**[性格]**マイペース**[マイブーム]**散歩**[得意なプレー]**スクラム**[プレースタイル]**力強いスクラム

SH/WTB/FB

岡崎 俊星
OKAZAKI Shunsei

2000年10月30日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・獨協埼玉高
180cm/83kg/B型

[ニックネーム]オカ、シュンセイ**[性格]**元気**[マイブーム]**自転車旅**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**スピードに自信があるので、キックカウンターや大外でボールをもらって走る

LO/FL

山川 一瑳
YAMAKAWA Issa

2000年7月5日生
医・スポーツ医療学科
京都府・常翔学園高
190cm/103kg/A型

[ニックネーム]イッサ**[性格]**ポジティブ**[マイブーム]**音楽を聴くこと**[得意なプレー]**ハンドオフ、タックル**[プレースタイル]**身長を生かしたプレー、激しいプレー

HO/No.8

中谷 基希
NAKAYA Motoki

2001年3月28日生
医・スポーツ医療学科
富山県・高岡第一高
174cm/98kg/O型

[ニックネーム]もとき**[性格]**元気、明るい**[マイブーム]**歌を聴くこと。**[得意なプレー]**空いたスペースを狙う。**[プレースタイル]**フットワークを使って裏に出る

PR

小松 桃斗
KOMATSU Momoto

2000年9月17日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・高鍋高
177cm/118kg/B型

[ニックネーム]ももと**[性格]**温厚**[マイブーム]**部屋の掃除**[得意なプレー]**スクラム**[プレースタイル]**体重を生かしてあたること

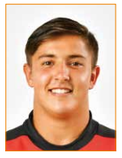
SH
学生コーチ/会計

岡本 泰斉
OKAMOTO Taisei

2001年1月30日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・中部大学春日丘高
173cm/74kg/O型

[ニックネーム]おかも**[性格]**ネガティブ**[マイブーム]**韓ドラ**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**安定感

FL



鎌田 イリヤ
KAMADA Iriya

2000年8月13日生
医・スポーツ医療学科
徳島県・御所実業高
175cm/91kg/A型

[ニックネーム]かまちゃん、イリヤ**[性格]**よく笑う**[マイブーム]**ワンピース**[得意なプレー]**タックル、ジャッカル**[プレースタイル]**運動量で、チームに貢献

HO

福井 翔
FUKUI Sho

2000年5月6日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東福岡高
172cm/99kg/B型

[ニックネーム]ショー**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**読書**[得意なプレー]**コンタクト**[プレースタイル]**泥臭さ

PR

髙井 翔太
TAKAI Shota

2000年5月24日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
170cm/105kg/O型

[ニックネーム]たかい**[性格]**活発的**[マイブーム]**自炊**[得意なプレー]**スクラム**[プレースタイル]**セットプレーでチームを鼓舞する

WTB

埜村 正章
NOMURA Masaaki

2001年10月12日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
170cm/82kg/B型

[ニックネーム]ノム**[性格]**マイペース**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**ラン、ステップ**[プレースタイル]**トライを取る

CTB/WTB

池上 玲央
IKEGAMI Reo

2002年2月14日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・筑紫高
173cm/85kg/B型

[ニックネーム]れお、がみ**[性格]**楽観的**[マイブーム]**映画**[得意なプレー]**ラインブレイク**[プレースタイル]**身体を張る

ポジション
役職

名前
NAME

生年月日
学科
出身地・出身高校
身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、教…教育学部、法…法学部)

[ニックネーム][性格][マイブーム]
[得意なプレー][プレースタイル]
[常に心がけていること]

1st Grade

PLAYERS LIST
2021
Rugby

1年生

FB/WTB

辺 純鍾
PYON Sun Jong

2001年9月12日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
180cm/83kg/A型

[ニックネーム]ピョン**[性格]**明るい**[マイブーム]**ドラマ鑑賞**[得意なプレー]**ランプレー**[プレースタイル]**ランニング

CTB/SO

戒田 慶都
KAIDA Keito

2001年4月22日生
医・スポーツ医療学科
愛媛県・新田高
180cm/88kg/B型

[ニックネーム]けいと**[性格]**思いやりがある**[マイブーム]**ウクレレ**[得意なプレー]**相手をずらすプレー**[プレースタイル]**ラインブレイクプレー

PR

高比良 駿介
TAKAHIRA Shunsuke

2002年7月7日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎南山高
176cm/105kg/A型

[ニックネーム]しゅんすけ**[性格]**楽観的**[マイブーム]**お昼寝**[得意なプレー]**アタック**[プレースタイル]**ひたむきに頑張る

PR

梅田 海星
UMEDA Kaisei

2002年6月1日生
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
176cm/107kg/O型

[ニックネーム]ウメちゃん**[性格]**温厚、目標に対して全力**[マイブーム]**柔軟剤選び**[得意なプレー]**スクラム、コンタクトプレイ**[プレースタイル]**チームの支えとなるプレー

FB/CTB

山口 泰輝
YAMAGUCHI Taiki

2001年11月17日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
177cm/93kg/O型

[ニックネーム]たいちゃん**[性格]**陽気**[マイブーム]**釣り**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**コンタクトプレーでラインブレイクする

CTB/FB

中尾 勇太
NAKAO Yuta

2001年12月15日生
医・スポーツ医療学科
熊本県・熊本西高
178cm/92kg/A型

[ニックネーム]ゆうた、なかお**[性格]**人見知り**[マイブーム]**Netflixで動画を見ること**[得意なプレー]**ラインブレイク**[プレースタイル]**縦に強いラン

PR

依藤 駿之介
YORIFUJI Shunnosuke

2002年8月31日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
180cm/110kg/A型

[ニックネーム]より**[性格]**明るい**[マイブーム]**ラグビーの試合を見ること**[得意なプレー]**ラインアウト**[プレースタイル]**フィジカル

PR

北野 匠海
KITANO Takumi

2002年12月12日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・滋賀学園高
182cm/110/A型

[ニックネーム]たくみ**[性格]**とても優しい**[マイブーム]**寝る前に音楽を聴く**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**ひたすらに頑張る

CTB

山地 拓真
YAMAJI Takuma

2001年8月13日生
医・スポーツ医療学科
東京都・石神井高
177cm/86kg/A型

[ニックネーム]タクマ、ヤマヂ**[性格]**人見知り**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**キック、パス**[プレースタイル]**自分と周りを生かしたアタック

HO

伊藤 大心
ITO Taishin

2002年7月31日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・八千代松陰高
174cm/99kg/A型

[ニックネーム]タイシン、ジャガ**[性格]**穏やか**[マイブーム]**野球観戦**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**体を張るプレー

PR

小玉 明知
KODAMA Haruchi

2002年8月16日生
医・スポーツ医療学科
栃木県・流通経済大学付属柏高
170cm/105/O型

[ニックネーム]はるち**[性格]**明るい性格**[マイブーム]**歌を聞くこと**[得意なプレー]**フィジカルを生かしたボールキャリー
[プレースタイル]体を張るプレー

WTB

志氣 陸王
SHIKI Rikuo

2001年8月29日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
171cm/82kg/O型

[ニックネーム]りくお**[性格]**優しい**[マイブーム]**特になし**[得意なプレー]**大外のスピード勝負**[プレースタイル]**スピード勝負

HO/No.8

佐地 麟太朗
SAJI Rintaro

2002年7月24日生
医・スポーツ医療学科
東京都・保善高
179cm/100kg/O型

[ニックネーム]サジ**[性格]**人見知り**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**体をあてていく

PR

小林 龍司
KOBAYASHI Ryuji

2002年10月10日生
医・スポーツ医療学科
奈良県・御所実業高校
177cm/110kg/O型

[ニックネーム]リュウジ**[性格]**優しい**[マイブーム]**音楽を聴く**[得意なプレー]**コンタクト**[プレースタイル]**コンタクト

WTB/FB

高本 とむ
TAKAMOTO Tomu

2001年10月10日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東福岡高
182cm/88kg/O型

[ニックネーム]とむ**[性格]**元気**[マイブーム]**音楽を聞く**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**トライを取る

FL/No.8

崔 然武
CHOI Yeon Mu

2001年5月12日生
経・経営学科
東京都・東京朝鮮高
177cm/95kg/O型

[ニックネーム]よんむ**[性格]**明るい**[マイブーム]**Netflix**[得意なプレー]**コンタクトプレー**[プレースタイル]**がむしゃら

LO/FL/No.8

ダアンジャロ・アスイ
D'anjahlo Ahsui

2002年3月21日生
医・スポーツ医療学科
ニュージーランド・
Aorere College
190cm/105kg/O型

[ニックネーム]ディー**[性格]**面白い**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**ランニング

FL/No.8

延原 秀飛
NOBUHARA Shuto

2001年12月6日生
医・スポーツ医療学科
岡山県・京都成章高
182cm/102kg/A型

[ニックネーム]のぶ**[性格]**よく笑う**[マイブーム]**音楽鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**タックル

LO

岡 大翔
OKA Hiroto

2002年2月5日生
医・スポーツ医療学科
石川県・京都成章高
190cm/106kg/B型

[ニックネーム]オカ**[性格]**慎重**[マイブーム]**探し中**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**地道なプレー

ポジション
役職

名前
NAME

生年月日
学科
出身地・出身高校
身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、教…教育学部、法…法学部)

[ニックネーム][性格][マイブーム]
[得意なプレー][プレースタイル]
[常に心がけていること]

2nd Grade

PLAYERS LIST
2021
Rugby

2年生

SH

金 成泰
KIM Sung Te

2001年7月21日生
経・経営学科
千葉県・東京朝鮮高
170cm/72kg/B型

[ニックネーム]ソンテ**[性格]**明るい**[マイブーム]**チェキを撮る**[得意なプレー]**ハーフハイパント**[プレースタイル]**仲間を鼓舞する

LO/FL/No.8

シミオネ・シュミット
Simeone Schmidt

2001年4月15日生
医・スポーツ医療学科
オーストラリア・
St. Ignatius College, Riverview
195cm/113kg/O型

[ニックネーム]ジュニア**[性格]**クール**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**オフロード、タックル**[プレースタイル]**心は熱く、頭は冷静

PR

西野 拓真
NISHINO Takuma

2001年11月19日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
186cm/120kg/A型

[ニックネーム]たくま、にっしゃん**[性格]**気がつかえる**[マイブーム]**YouTube、釣り**[得意なプレー]**オフロードパス**[プレースタイル]**スクラムを組んでチームに勢いつける

PR

上杉 太郎
UESUGI Taro

2001年12月30日生
医・スポーツ医療学科
熊本県・熊本西高
176cm/113kg/A型

[ニックネーム]たろう、たろちゃん**[性格]**人見知り**[マイブーム]**YouTubeを見る**[得意なプレー]**スクラム**[プレースタイル]**コンタクト

SH

鈴木 大賀
SUZUKI Taiga

2002年3月26日生
教・教育文化学科
埼玉県・流通経済大学付属柏高
175cm/88kg/O型

[ニックネーム]たいが**[性格]**真面目、神経質**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**パス**[プレースタイル]**体を張ったプレー

LO

藤井 慎太郎
FUJII Shintaro

2001年9月19日生
経・経営学科
兵庫県・日本航空石川高
185cm/100kg/AB型

[ニックネーム]しんちゃん**[性格]**素直、感情豊か**[マイブーム]**料理**[得意なプレー]**ラインアウト**[プレースタイル]**スピードを生かしたラインブレイク

HO/No.8

上村 遼太郎
UEMURA Ryotaro

2001年10月27日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・浮羽究真館高
178cm/102kg/AB型

[ニックネーム]りょうたろう**[性格]**真面目**[マイブーム]**昔聴いてた曲を聴くこと**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**強いコンタクト

PR

新里 秀斗
SHINZATO Shuto

2001年10月15日生
医・スポーツ医療学科
東京都・佐賀工業高
176cm/112kg/B型

[ニックネーム]ザト、シンちゃん**[性格]**マイペース**[マイブーム]**映画鑑賞**[得意なプレー]**コンタクトプレー**[プレースタイル]**ゲインする

SO

井上 陽公
INOUE Hitaka

2001年10月27日生
経・経営学科
京都府・京都工学院高
174cm/81kg/A型

[ニックネーム]ひたか**[性格]**優しい**[マイブーム]**音楽を聴く**[得意なプレー]**パス**[プレースタイル]**いいパスを出す

LO/No.8

尹 礼温
YOON Rye On

2001年6月30日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪朝鮮高
185cm/104kg/O型

[ニックネーム]レオン**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**音楽鑑賞**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**激しい

HO

江良 颯
ERA Hayate

2001年9月18日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
171cm/103kg/A型

[ニックネーム]はやて**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**自炊**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**コンタクトプレー

PR

田雑 瞬
TAZO Shun

2001年9月16日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・佐賀工業高
183cm/120kg/B型

[ニックネーム]しゅん、たぞー**[性格]**明るい**[マイブーム]**ホットサンド作り**[得意なプレー]**ゲインをきること**[プレースタイル]**ボールキャリー

SO/CTB

澤井 育実
SAWAI Ikumi

2001年4月14日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工学院高
180cm/88kg/A型

[ニックネーム]いくみ**[性格]**社交的**[マイブーム]**スムージー**[得意なプレー]**ラインブレイク**[プレースタイル]**縦に強いラン

FL/No.8

奥井 章仁
OKUI Akito

2001年9月17日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180cm/103kg/A型

[ニックネーム]あきと**[性格]**人見知り**[マイブーム]**美酢**[得意なプレー]**コンタクトプレー**[プレースタイル]**コンタクトプレー

HO/No.8

佐藤 颯亮
SATO Sosuke

2001年11月7日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・川越東高
178cm/100kg/B型

[ニックネーム]そうすけ**[性格]**真面目**[マイブーム]**寝ること**[得意なプレー]**アタック**[プレースタイル]**アタック

PR

津村 大志
TSUMURA Taishi

2001年4月30日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・御所実業高
174cm/103kg/A型

[ニックネーム]ツムラ**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**自炊**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**ランニング

WTB/FB

寺山 廉太郎
TERAYAMA Rentaro

2002年9月20日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工学院高
165cm/70kg/A型

[ニックネーム]れんたろう**[性格]**気が強い**[マイブーム]**スニーカーを集めること**[得意なプレー]**ステップ、ラン**[プレースタイル]**ステッパー

WTB

中村 海斗
NAKAMURA Kaito

2002年7月9日生
医・スポーツ医療学科
岐阜県・関商工高
174cm/82kg/AB型

[ニックネーム]筋肉マン**[性格]**おとなしい**[マイブーム]**ウェイトトレーニング**[得意なプレー]**スワープ**[プレースタイル]**フィジカル

WTB/FB

山田 駿也
YAMADA Shunya

2002年6月29日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
172cm/80kg/A型

[ニックネーム]しゅんや**[性格]**誰とでも話せる**[マイブーム]**漫画を読む**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**ラン、ステップ

WTB/FB

吉本 恵太
YOSHIMOTO Keita

2002年4月8日生
医・スポーツ医療学科
富山県・富山第一高
173cm/75kg/B型

[ニックネーム]けいた**[性格]**人見知り**[マイブーム]**音楽を聴くこと**[得意なプレー]**ステップ**[プレースタイル]**ステップで相手を抜く

MG

小倉 英
OGURA Hana

2002年11月24日生
教・初等教育学科
山梨県・日川高
162cm/A型

[ニックネーム]はな**[性格]**素直**[マイブーム]**散歩**[常に心がけていること]**常に次を考えておく

MG

中村 未緒
NAKAMURA Mio

2002年8月2日生
経・経営学科
東京都・保谷高
156cm/O型

[ニックネーム]みお**[性格]**明るい**[マイブーム]**野球観戦**[常に心がけていること]**正確に仕事をする

CTB/WTB/FB

五島 源
GOTO Gen

2003年3月28日生
教・教育文化学科
山口県・尾道高
172cm/85kg/A型

[ニックネーム]げん**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**Netflix**[得意なプレー]**ランプレー**[プレースタイル]**積極的なプレー

SH

李 錦寿
LEE Kumsu

2002年9月5日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・大阪朝鮮高
174cm/79kg/B型

[ニックネーム]くんす**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**プロ野球観戦**[得意なプレー]**仕掛ける**[プレースタイル]**テンポの良いアタックでチームに勢いをつける

FL/No.8

伊東 龍一朗
ITO Ryuichiro

2002年6月5日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・高川学園高
175cm/92kg/B型

[ニックネーム]りゅう**[性格]**穏やか**[マイブーム]**歌を聞くこと**[得意なプレー]**スピードを生かした突破力**[プレースタイル]**スピードを生かした動き

HO

高山 碧惟
TAKAYAMA Aoi

2002年8月2日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
171cm/96kg/AB型

[ニックネーム]あおい**[性格]**何事にも全力**[マイブーム]**部屋からの景色を見る**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**常に全力

CTB

田中 翔
TANAKA Sho

2002年4月29日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・高鍋高
171cm/82kg/O型

[ニックネーム]しょう**[性格]**マイペース**[マイブーム]**アニメ鑑賞**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**泥臭いプレー

SO/FB

小村 真也
KOMURA Shinya

2002年5月28日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・Hamilton Boys High School
179cm/86kg/A型

[ニックネーム]しんや**[性格]**真面目**[マイブーム]**呼吸**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**積極的なラン

FL/No.8

グアイニ 優人
GUAINI Eugene

2002年9月12日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・石見智翠館高
178cm/86kg/A型

[ニックネーム]キャップ**[性格]**マイペース**[マイブーム]**音楽を聴く**[得意なプレー]**ランニング**[プレースタイル]**体力のあるプレー

HO/No.8

知念 優来
CHINEN Yura

2002年12月27日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
171cm/96kg/O型

[ニックネーム]優来**[性格]**素直**[マイブーム]**漫画を読むこと**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**激しいコンタクトプレー

CTB/FB

松澤 駿平
MATSUZAWA Shunpei

2002年9月25日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
177cm/84kg/A型

[ニックネーム]しゅんぺい**[性格]**人見知り**[マイブーム]**漫画を読むこと**[得意なプレー]**ゲイン**[プレースタイル]**フリースタイル

SO

野口 順平
NOGUCHI Jyunpei

2002年4月14日生
教・教育文化学科
東京都・東京高
166cm/76kg/A型

[ニックネーム]順平**[性格]**ひょうきんもの**[マイブーム]**音楽を聴くこと**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**泥臭い

FL

福井 蓮
FUKUI Ren

2002年9月4日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東福岡高
174cm/92kg/B型

[ニックネーム]れん**[性格]**明るい**[マイブーム]**韓国ドラマ**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**タックル

HO

當眞 蓮
TOMA Ren

2002年8月1日生
医・スポーツ医療学科
沖縄県・流通経済大学付属柏高
176cm/97kg/O型

[ニックネーム]れん**[性格]**人見知り**[マイブーム]**バスケ観戦**[得意なプレー]**ラン**[プレースタイル]**ラン

CTB

森 寛大
MORI Kanta

2002年11月19日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・光泉カトリック高
176cm/91kg/O型

[ニックネーム]かんた**[性格]**人見知り**[マイブーム]**音楽を聴くこと**[得意なプレー]**縦**[プレースタイル]**泥臭いプレー

SO/CTB

セバスティーン・ワットニ
Sebastine WATNEY

2002年1月7日生
医・スポーツ医療学科
南アフリカ・Helpmekaar Kollege
182cm/84kg/O型

[ニックネーム]Seb/セブ**[性格]**人生を楽しみ、絶対に諦めない**[マイブーム]**強度の高い練習と勉強**[得意なプレー]**試合での状況判断、手本となって示す**[プレースタイル]**アタキングラグビー、次のプレーへ繋げるためにプレーする

FL

森元 一気
MORIMOTO Ikki

2002年10月22日生
教・教育文化学科
大阪府・尾道高
169cm/88kg/A型

[ニックネーム]いっき**[性格]**よくしゃべる**[マイブーム]**ファミチキを食べること**[得意なプレー]**ジャッカル**[プレースタイル]**常に低いプレー

LO/FL

青木 恵斗
AOKI Keito

2002年6月14日生
医・スポーツ医療学科
神奈川県・桐蔭学園高
187cm/110kg/B型

[ニックネーム]けいと**[性格]**マイペース**[マイブーム]**音楽を聴くこと**[得意なプレー]**ボールキャリー**[プレースタイル]**パワー

WTB/FB

青柳 龍之介
AOYAGI Ryunosuke

2002年8月10日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・國學院大學栃木高
176cm/83kg/B型

[ニックネーム]りゅう、やぎ**[性格]**負けず嫌い**[マイブーム]**ラップバトル**[得意なプレー]**ハンドオフ**[プレースタイル]**力強いラン

CTB

久木野 太一
KUGINO Taichi

2002年10月21日生
経・経営学科
福岡県・小倉高
178cm/91kg/A型

[ニックネーム]たいち**[性格]**前向き**[マイブーム]**Netflix、ゴルフ**[得意なプレー]**タックル**[プレースタイル]**縦の強さと展開ラグビー

No.8/FL

倉橋 歓太
KURAHASHI Kanta

2002年6月4日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東海大学附属大阪仰星高
181cm/102kg/O型

[ニックネーム]かんた**[性格]**マイペース**[マイブーム]**韓ドラ**[得意なプレー]**キャリー**[プレースタイル]**自由

LO

平井 半次郎
HIRAI Hanjiro

2002年12月13日生
医・スポーツ医療学科
鹿児島県・御所実業高
178cm/97kg/A型

[ニックネーム]はんじろう**[性格]**前向き**[マイブーム]**映画を見ること**[得意なプレー]**アタック**[プレースタイル]**走ってボールをもらう

WTB/FB

岩田 一真
IWATA Kazuma

2002年9月21日生
経・経営学科
大阪府・関西大学北陽高
181cm/79kg/AB型

[ニックネーム]カズマ**[性格]**明るい**[マイブーム]**べしゃり**[得意なプレー]**ラン、ステップ**[プレースタイル]**ラン、ステップ

CTB/FB

キアヌ・クッツェ
Keanu COETZEE

2002年6月12日生
医・スポーツ医療学科
南アフリカ・Hoerskool Zwartkop
180cm/85kg/O型

[ニックネーム]Keanu/キアヌ**[性格]**精神的に強く、忠誠心が高い**[マイブーム]**強度の高い練習と、日本語の取得**[得意なプレー]**計画を企てる、試合を変えるプレー**[プレースタイル]**100%専念する、チーム プレーヤー、トライを量産する

SH

上村 樹輝
KAMIMURA Itsuki

2002年12月13日生
教・教育文化学科
京都府・京都工学院高
166cm/65kg/B型

[ニックネーム]いつき**[性格]**人見知り**[マイブーム]**寝ること**[得意なプレー]**テンポ**[プレースタイル]**泥臭い

LO

本橋 拓馬
MOTOHASHI Takuma

2002年4月30日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・京都成章高
192cm/118kg/A型

[ニックネーム]たくま**[性格]**マイペース**[マイブーム]**韓国ドラマ、UNO**[得意なプレー]**コンタクト**[プレースタイル]**空中戦

帝京大学ラグビー部OBが所属する主な社会人チーム

社会人チームで活躍する多くのOBたち。プレイヤーとしてはもちろん、指導者としても、高い評価をいただいております。

■JAPAN RUGBY LEAGUE ONE

DIVISION1

NECグリーンロケッツ東葛
大和田立(FL、13年度卒)
亀井亮依(FL、16年度卒・主将)
飯山竜太(WTB、16年度卒)
當眞琢(PR、18年度卒)
吉川浩貴(SH、18年度卒)
本山尊(LO、19年度卒)

NTTコミュニケーションズ シャイニングアークス東京ベイ浦安
金嶺志(LO、16年度卒)
平井将太郎(PR、17年度卒)
濵田智香(総括、17年度卒)
本郷泰司(CTB、19年度卒・主将)
松本健留(FL、20年度卒・主将)

NTTドコモレッドハリケーンズ大阪
金廉(HO、17年度卒)
藤田達成(LO、18年度卒)
安田司(No.8、20年度卒)

クボタスピアーズ船橋・東京ベイ
オトジョシュア輝恵(LO、20年度卒)

コベルコ神戸スティーラーズ
平原大敬(HO、08年度卒)
小瀧尚弘(LO、14年度卒)
重一生(CTB、16年度卒)
寺田桂太(LO、16年度卒)
ブロディ・マクカラン(FL、18年度卒・副将)
今村陽良(LO、18年度卒)
小畑健太郎(SH、18年度卒)

埼玉パナソニックワイルドナイツ
相馬朋和(スクラムコーチ 兼
チームコーディネーター、99年度卒)
堀江翔太(HO、07年度卒・主将)
権裕人(CTB、14年度卒)
坂手淳史(HO、15年度卒・主将)
金田暎司(SO、15年度卒・副将)
松田力也(SO/CTB、16年度卒・副将)
竹山晃暉(WTB/FB、18年度卒・副将)
新井翼(CTB/WTB、19年度卒)

静岡ブルーレヴズ
田井中亮範(副部長、99年度卒)
串田義和(アシスタントゼネラルマネージャー、02年度卒)
矢富洋則(WTB/FB、17年度卒)
岡本慎太郎(PR、18年度卒)
田上稔(SH、18年度卒)
奥村翔(FB/WTB、20年度卒・副将)

東京サントリーサンゴリアス
ツイ ヘンドリック(FL、10年度卒)
須藤惇(分析、12年度卒)
中村亮土(CTB、13年度卒・主将)
森川由紀乙(PR、14年度卒・副将)
流大(SH、14年度卒・主将)
森谷圭介(CTB/FB、15年度卒)
飯野晃司(LO、16年度卒)
堀越康介(HO、17年度卒・主将)
尾崎晟也(FB、17年度卒・副将)
呉季依典(HO、18年度卒)
尾崎泰雅(WTB、20年度卒)

東芝ブレイブルーパス東京
森太志(HO、10年度卒・副将)
森田佳寿(アシスタントコーチ、11年度卒・主将)
李聖彰(FL、13年度卒・副将)
深村亮太(PR、15年度卒)
宮上廉(WTB、19年度卒)
ニコラス・マクカラン(CTB、20年度卒)

トヨタヴェルブリッツ
吉田康平(PR、11年度卒)
滑川剛人(SH、11年度卒・副将)
竹井勇二(PR、16年度卒)
姫野和樹(No.8、16年度卒)
垣本竜哉(PR、17年度卒)
吉田杏(No.8、17年度卒)
岡田優輝(CTB、17年度卒)
淺岡俊亮(PR、18年度卒)
秋山大地(LO、18年度卒・主将)
清水岳(PR、20年度卒)
北村将大(SO、20年度卒・副将)

横浜キヤノンイーグルス
南橋直哉(CTB、11年度卒)
天野寿紀(SH、12年度卒)
菅谷優(採用、12年度卒)
東恩納寛太(PR、14年度卒)
杉永亮太(FL、14年度卒)
荒井康植(SH、15年度卒)
久保克斗(LO、20年度卒)
薬師寺晃(WTB/FB、20年度卒)

リコーブラックラムズ東京
辻井健太(PR、11年度卒)
牧田旦(CTB、13年度卒)
濱野大輔(CTB、15年度卒)
大西将史(HO、16年度卒)
西和磨(PR、17年度卒)
ジョセファ・ロガヴァトゥ(LO、19年度卒)

DIVISION2

釜石シーウェイブスRFC
中村良真(SO、16年度卒)

花園近鉄ライナーズ
前田龍佑(PR、11年度卒)
南藤辰馬(WTB/FB、12年度卒)
竹田宜純(FB、13年度卒)
菅原貴人(FL、18年度卒)
岡村晃司(CTB、20年度卒)
木村朋也(WTB/FB、20年度卒)

日野自動車レッドドルフィンズ
松井佑太(CTB、13年度卒)
園木邦弥(WTB、16年度卒)

マツダスカイアクティブズ広島
安田俊介(採用、94年度卒)
三好啓太(BKコーチ、06年度卒)
大木丈典(PR、08年度卒)
北林佑介(HO、17年度卒)
大内空(CTB、18年度卒)
佐藤羅雲(FL、19年度卒)
亀井康平(WTB、19年度卒)
龍野光太朗(FB、20年度卒)

三重ホンダヒート
小西大輔(主務、05年度卒)
朴成基(SO、14年度卒)
服部航介(FL、15年度卒)
伊藤玖祥(SH、15年度卒)
古田凌(No.8、17年度卒)
李承爀(HO、20年度卒)

三菱重工相模原ダイナボアーズ
成昴徳(普及・アカデミー、05年度卒)
安江祥光(HO、06年度卒)
竹井勝彦(分析、13年度卒)

DIVISION3

九州電力キューデンヴォルテクス
磯田泰成(WTB、14年度卒)
徳永一斗(PR、15年度卒)
木付丈博(HO、16年度卒)

クリタウォーターガッシュ昭島
出渕賢史(PR、12年度卒)
太田光一(CTB、12年度卒)
平野和飛人(LO、13年度卒)
前田篤志(HO、14年度卒)
小山翔也(PR、18年度卒)

清水建設江東ブルーシャークス
髙忠伸(FB、02年度卒・主将)

中国電力レッドレグリオンズ
岩戸博和(BKコーチ、04年度卒・副将)
庄島哲倫(LO、06年度卒)
坪井秀龍(PR、10年度卒)
黒川勝平(WTB、10年度卒)
竹田和史(副務、10年度卒)
前田恵輔(PR、11年度卒)
藤崎健大(LO、11年度卒)
松永浩平(FL、12年度卒・副将)
荒井基植(CTB、12年度卒)
河口駿(No.8、14年度卒)
塚本奨平(SH、14年度卒)
大木寿之(PR、15年度卒)
岩永健太郎(HO、17年度卒)
山口莉輝(FL、20年度卒)

豊田自動織機シャトルズ愛知
河合航(CTB、09年度卒)
大橋晋(CTB、13年度卒)
末拓実(SH、19年度卒)
金隆生(FL、20年度卒)

宗像サニックスブルース
猿渡知(マネージャー兼採用、07年度卒・副将)
猿渡康雄(PR、12年度卒)
石垣航平(CTB/WTB、15年度卒)
長谷川寛太(PR、18年度卒)
土永雷(SH、20年度卒)
野田響(LO、20年度卒)

■トップイーストリーグA

セコムラガッツ
山賀敦之(FWコーチ、96年度卒)
木下貴之(チームスタッフ、08年度卒)
髙野悠斗(PR、15年度卒)
藤井樹(LO、17年度卒)
水谷健人(No.8、19年度卒)
神座立樹(WTB、20年度卒)

東京ガス
野田滉貴(CTB、13年度卒)
木崎翼(アシスタントコーチ、14年度卒)
小川一真(HO、15年度卒)
上原充(FL/No.8、16年度卒)
矢澤蒼(SO、18年度卒)

ヤクルトレビンズ
岡崎拓人(SH、16年度卒)
小川正志(LO、17年度卒)
上片風馬(HO、20年度卒)

横河武蔵野アトラスターズ
糠盛俊介(普及・広報、05年度卒)
阿多弘英(アナリスト兼副務、07年度卒)
高田和輝(PR、13年度卒)
高橋大輔(FB、14年度卒)
松下修士(CTB、15年度卒)

■トップイーストリーグB

日立製作所Sun Nexus
萩之谷篤(LO、17年度卒)

富士フイルムビジネスイノベーション
萩谷直孝(主務、07年度卒)
古田勇作(FL/No.8、20年度卒)

明治安田生命ホーリーズ
菅原貴広(LO、10年度卒)
伊藤拓巳(WTB、11年度卒)

■トップイーストリーグC

大塚刷毛製造
大久保拓磨(FL、08年度卒)
山口竜平(SH、10年度卒)
佐伯郁哉(PR、16年度卒)
久保佑太(No.8、17年度卒)
保坂純平(CTB、17年度卒)
安藤佑馬(WTB/CTB、18年度卒)
野沢源介(No.8、19年度卒)
田中大介(PR、20年度卒)

JAL WINGS
居原裕一郎(PR、02年度卒)
中山陽介(PR/LO、08年度卒)
本多敬佑(FL、08年度卒)

ライオンファングス
安田航(ヘッドコーチ、14年度卒)
栗丸大輝(LO、19年度卒)

■トップウェストAリーグ

大阪府警察
重田航佑(SH/WTB、10年度卒)
清水良平(LO、12年度卒)
高橋稔貴(No.8、16年度卒)
半田晃大(PR、18年度卒)

JR西日本レイラーズ
藤原正雄(監督、01年度卒・主将)
濱田郁輝(WTB、16年度卒)
北林賢悟(SH、18年度卒)

島津製作所
加地王虎(LO/HO、20年度卒)

中部電力
川久保龍太郎(FB、13年度卒)
村瀬謙介(SH/SO、16年度卒)
長船馨雅(FL/No.8、17年度卒)
鬼木秀一(FB/CTB、18年度卒)
長野成貴(SO/CTB、19年度卒)
近藤芽吹(PR、20年度卒)

豊田通商ブルーウィング
浪岡祐貴(ヘッドコーチ、09年度卒)
藤田紘也(No.8、15年度卒)
犬飼進吾(SO、15年度卒)
依藤尚之介(PR、17年度卒)
和崎慶一(FL、18年度卒)
室屋翔生(PR、19年度卒)
伊藤匠(CTB、19年度卒)

三菱自動車京都レッドエボリューションズ
牧内豪(WTB、19年度卒)

■トップキュウシュウAリーグ

日本製鉄八幡製鉄所
内田涼(ヘッドコーチ、08年度卒)
橋本大輔(HO、14年度卒)
徳井琢真(FL、15年度卒)
長野一貴(No.8、16年度卒)

JR九州サンダース
船津光(FB/CTB兼任コーチ、09年度卒)
小幡大彰(PR/HO兼任コーチ、10年度卒)
橋口功(CTB、11年度卒)
亀元貴地(HO、12年度卒)
徳富大樹(CTB/WTB/FB、12年度卒)
前原巧(CTB、14年度卒)
酒井大諄(CTB、15年度卒)
宮崎詠基(WTB、15年度卒)
野口修平(No.8、17年度卒)
元田翔太(WTB/FB、17年度卒)
長谷川耀(PR/HO、19年度卒)
吉本淳之介(CTB、19年度卒)

三菱重工長崎
山崎太星(CTB、16年度卒)

帝京大学ラグビー部の歩み History of Teikyo Rugby

1970 ▶ 2021

CLUB DATA

創　　部:1970年
スローガン:ENJOY & TEAMWORK

RECORD

全国大学ラグビーフットボール選手権大会:
出場:28回　55勝19敗1分
優勝:9回　準優勝:1回　ベスト4:4回
関東大学ラグビー対抗戦Aグループ:
優勝:9回
日本ラグビーフットボール選手権大会:
出場:11回　6勝10敗1分

2017年度に『大学選手権』9連覇を達成した帝京大学ラグビー部は、1970年の創部から51年の歴史を持つ。創部当初は部員が15人に満たない同好会のようなクラブだった。74年に、日本体育大学のOBで現在は帝京大学ラグビー部で名誉顧問を務める増村昭策氏が監督に就任。クラブとして本格始動したのもこの辺りからで、76年の全国地区対抗大会では初出場ながら準優勝。翌77年には堅い守備力と素早いカウンターで近畿大学を破り、全国地区対抗大会で初優勝を飾った。関東大学ラグビー対抗戦に準加盟したのもこの年で、78年には晴れて同対抗戦に正式加盟。寮など部の環境整備も徐々に進み、帝京大学ラグビー部はこれを機に新たなステップを踏む。

80年以降にはチームはさらに進化。対抗戦では早稲田大学に初勝利を収め、交流戦では関東大学リーグ戦優勝の法政大学にも勝利、大学選手権に初出場を果たした。このころ、帝京大学ラグビー部は「紅い旋風」と呼ばれていた。

80年代後半からは、しばらく大学選手権出場から遠ざかり、やや低迷期に入る。そこでクラブに迎えられたのが岩出雅之現監督だった。岩出監督は就任早々、FWの強化に着手し、FWとBKのバランスがとれたチームへと進化させる。就任1年目の96年は対抗戦3位で大学選手権に進出。同1回戦の龍谷大学戦では11トライ79得点を奪う圧勝で、大学選手権初勝利を手にしている。またこの後、世界でも戦える有望な選手を数多く輩出し続けている。

08年に6勝1分の成績で初めて対抗戦1位を手にすると、09年には東海大学を破り悲願の大学選手権優勝。創部40周年で初めて大学ラグビー界の頂点まで上り詰めた。その勢いは現在もなお続いており、さらなる記録に挑み続けている。

ラグビー部 合宿所紹介

帝京大学ラグビー部は全寮制で、全部員が3カ所の合宿所に分かれて暮らしています。常に良いプレーを発揮するには、充実した生活環境を整えることが大切！

プライベートルーム

プライベートルームは、上級生と下級生が同じ部屋で生活しながら、信頼関係を築いていきます。部屋ごとにこだわりが見え隠れするのもおもしろい！

趣味のギターです。
十八番はモンゴル800の「小さな恋の歌」です！
今挑戦している曲は長渕剛の「とんぼ」です。

食堂

バランスの良い食事を、しっかりとるのも重要。上級生が炊事やトレーニングの片づけを担当し、下級生から順番に食事をとっていきます。席は自由で、食事中も各テーブルで笑い声が絶えません！

Staff Message

一人ひとりに寄りそった食育

私たち管理栄養士の仕事は、「食事」を通した選手のサポート。一人ひとりの選手がいつ、何を、どのくらい食べるのかをプランニングし、実際に食べるものの準備、手配などをします。大学4年間のみで終わるのではなく、卒業後も自分で栄養管理ができるように指導しています。また、練習や試合の場に帯同し、何かあればその場で話を聞き、小さな変化も見逃さないよう心がけています。

POINT

食堂では管理栄養士の藤井瑞恵先生と堀内麻央先生が、体組成や血液検査のデータを用いて一人ひとりにアドバイスしてくれます。

©JRFU

©JRFU

サントリーサンゴリアス
2013年度卒・主将 **中村 亮土**

パナソニックワイルドナイツ
2015年度卒・主将 **坂手 淳史**

SPECIAL CROSSTALK

世界と戦うリーダーの在り方

帝京大学ラグビー部で最後のトップリーグ決勝戦を戦った主将2人と、今シーズンの主将を務める細木康太郎が、強い組織のキャプテンシーと王者のリーダー論について語り合った。

プロセスは結果から逆算する

細木　僕は主将としてラグビーで結果を残しつつ、同時に全員がダブルゴールを達成して、社会で活躍できるチームにしたいと考えているのですが、先輩方は勝利をめざす部分と全員が社会で活躍できるようになることを、主将としてどのように両立されてきたのでしょうか。

坂手　僕がチームで話しているのは「すべての判断基準を勝つことに置いてほしい」ということ。社会人は寮生活をしているわけではないので、私生活まで管理できない。だからこそ各自が自分を律し、普段の生活も勝つための基準に沿って行動してほしいと伝えた。同時に、「結果は大事だけれど、その結果を見据えてそこに辿り着くまでのプロセスを考えることがより重要」と伝えた。

中村　そうだね。大学時代は「プロセスを良くしていけば、良い結果が出る」と思っていたけれど、社会人になってそうではないと気がついた。まず結果をしっかり見据えてから、そのためにはどういったプロセスを踏んでいけば良いのかという逆転の発想になった。「これをやったら結果が出るだろう」ではなく「この結果を出すためにこれをやろう」というように、結果から逆算していく。そうすることでプロセスがより明確になっていく。これは「ダブルゴール」の考え方にも合致すると思うので、「勝利とダブルゴールの両立」につながるはずだよ。

細木　細かな戦術をみんなに伝えるためのゲーム理解力を、どう高めていけばいいのでしょうか。

坂手　僕も正直、細かい戦術でわからない部分もある。全部を自分でやろうとしなくていいんじゃないかな。アタックなら9番（SH）、10番（SO）。ディフェンスならチームにディフェンスリーダーがいると思うので、プレーの面ではその人たちに任せる。僕がリーダーとして大事にしているのは、メンタル面や試合までの準備の部分。任せる人に何を伝えてほしいかは事前にしっかりコミュニケーションを取っておき、その上で細かい判断は任せている。

中村　僕もゲームメーカーではないけれど、キープレーヤーと事前にコミュニケーションを取り、ある程度の状況を想定内にしておくのは大切だと思う。こういった状況になったらどう動くかなど、お互いがすぐに理解して同じ絵を見られるようにしておくことも重要。でもこれは考え方のひとつなので、細木くんはメンタルやマインドセットの部分でリードしていけば良いんじゃないかな。体を張ることで、みんなに響くことがあると思うから。

坂手　いきなり任せてしまうと混乱させてしまうこともあるので、細木くんがイメージをつかんで、それをみんなと事前に共有する。そうやってみんなが同じ絵を見ながらプレーできれば、ゲーム中のコミュニケーションも短い言葉で済むようになると思う。

どのように仕事を任せるか

細木　周りの人にはどのように頼っていますか？

坂手　戦術的なことはもちろん、出られないメンバーのケアなど、頼ることはすごく多いです。

中村　特にグラウンド外の部分で、いろいろお願いすることが多い。自分ができることには限界があるので、信頼できるメンバーから別のメンバーにアプローチしてもらうかな。もちろん任せる側が責任を取らないといけないけれど、任せるからにはある程度自由にやってもらうことが、信頼につながると思う。

細木　正直、自分と副将のみで話して決めてしまう方が早いと感じることもあります。自分たちでやった方が早いという部分と、仕事を任せるということをどう折り合わせていったら良いでしょうか。

坂手　僕も大学時代はそうだった。リーダー陣だけでやった方が早いこともあるけれど、周りを頼ることもチームワークにつながる。なので、事前にその3人だけではない、もう少しだけ大きなグループにコミュニケーションの輪を広げれば良いと思う。それを徐々に大きくしていければ、チームが一丸になれるよ。

中村　3人の方が早いというのは、3人とも同じ考えで同じ方向を見て、同じマインドセットができているからこそ。でも、自分と似た考えや理解力を持った人を増やしていくのはチームにとって大切なことで社会人になっても必要とされるスキルなので、今の経験は将来にもとても役立つことだと思う。

常に自分にフォーカスする

細木　学生のうちに、もっとやっておけばよかったと思うことはありますか？

中村　これはもう「英語」です。日本代表になろうと思う人は特に必須なので、早い段階からやっておいた方が良いです。

坂手　僕も同じく。日本代表のゲームもコミュニケーションはほぼ英語で行うからね。

細木　最後に、理想のキャプテン像を教えてください。

坂手　僕は理想というものはないかな。理想というよりもこの人からこういった部分を学ぼうとかはあるけれど、ひとつの理想像に固執してしまうと、自分のオリジナルのリーダーとしての在り方がなくなってしまうように思う。

中村　僕も特にないかな。リーダーは自分を一番にリードしていかないといけないので、常に自分にフォーカスし、アップデートしていくことがチームをリードしていくことにつながるはず。

細木　「理想のキャプテン像がない」というのは目から鱗でした！とても勉強になりました！

中村　結局リーダーとしてというよりも、大切なのはこういった人間になりたいという部分だと思う。なので、自分がなりたい理想はあるかな。

坂手　自分自身にフォーカスした方が、結果的に良いリーダーになれるんじゃないかな。

中村　細木くんがめざす理想像が、どうチームに良い影響を与えるのかが本当に楽しみ。今年も全力で応援しているので、頑張ってください。

坂手　今シーズンこそ、赤いジャージのみんなが観客も巻き込んで一緒に喜び合っている姿を見たいです。あの瞬間のためのプロセスをみんなで楽しんで歩んで行ってください。

細木　応援してくださるOBの方々にも良い報告ができるよう、チーム一丸となって頑張っていきます。今日はお忙しいなか、ありがとうございました！ T

2021年度・主将 **細木 康太郎**

©AKI NAGAO

©KOICHIRO NOMOTO

©JRFU

SPECIAL INTERVIEW

恩師に教わった「一流の条件」

今シーズン、スーパーラグビー・ハイランダーズに加入し、リーグの新人賞を獲得。日本代表としても活躍し、国内外から注目される姫野和樹選手がめざす「夢」に迫った。

――スーパーラグビー（SR）・ハイランダーズで戦った感想を教えてください。

姫野　とてもレベルの高いリーグでした。毎週テストマッチのような強豪と試合をすることは、メンタル・フィジカル面共に厳しかったのですが、同時にとても充実したシーズンになりました。

――成長できたと感じる部分はどこでしょう。

姫野　一番成長できたのはメンタルです。SRに行こうと思ったのは、海外で日本人選手の力をアピールし、世界の日本人選手を見る目を変えたかったから。しかし、その思いが逆に自分自身にプレッシャーをかけすぎることになってしまいました。試合を重ねるうちに自ら「責任」を背負ってしまっていたことに気づき、まずはその重荷を降ろして「ラグビーを楽しもう」というマインドに変えられ、モチベーションを上げていくことができました。

――ニュージーランドと日本との違いは感じましたか。

姫野　ニュージーランドは、オンとオフの切り替えがとてもしっかりしています。僕は切り替えがうまくないタイプなので当初は戸惑いましたが、プレーのパフォーマンス維持のためにも切り替えは重要なので、意識的に切り替えるように取り組みました。ラグビー面では、どちらでも基本的にやることは同じ。海外でプレーしようという人には、日本人だからフィジカルやスキルが劣っているとは思ってほしくないです。今やっていることは間違いではないので、しっかりやっていけば世界でも十分通用します。

――英語でのコミュニケーションはどうでしたか。

姫野　出国前に一応勉強して行きましたが、下手なりになんとかコミュニケーションが取れるくらいにはなりました。しかし苦労することも多く、合間を見ては勉強しての繰り返しでした。英語に限らず、勉強はとても大切であることを社会人になって痛感しており、できることならば学生の頃の自分に「もっと勉強しろ」と言ってやりたいです（笑）。ぜひ学生たちには、一刻も早く「勉強の価値」に気がついてほしいです。

――トップリーグでの経験でSRに役立ちましたか。

姫野　やはり1年目で主将を任された経験は大きかったです。3年間務めましたが、その3年で勉強の価値にも気がつけましたし、精神的にも成長できました。うまくいかないことばかりで毎日のように泣いていましたが、やってよかったと感じています。帝京大学ではリーダーを務めた経験がなかったのですが、よく岩出監督がおっしゃっていた「立場が人を成長させる」という言葉の意味を実感しました。また、「リーダーでなくてもリーダーシップは発揮できる」と言われ、学生時代に偉大な先輩方を見てリーダーシップを学べた経験も大きかったです。最初は試行錯誤でしたが、徐々に自分にとってのリーダーシップとは何かを構築できました。帝京大学でのこうした経験があったからこそ、トップリーグで1年目からキャプテンをやりきることができました。

――以前の日本代表からの成長度や変化は感じますか。

姫野　成長という点ではここからですね。秋からまた本格的に活動していくので、そこからさらに良い文化を構築していきたいです。以前よりも選手層もさらに厚く、とても強くなっているので、伸びしろも大きいと思います。今後の努力次第ですが、世界のベスト4だって夢じゃないチームになっていけるはずです。

――チームに若いメンバーも増えましたね。

姫野　僕も27歳になり、気がつけば僕より若い選手がたくさんいて、歳を取ったなと（笑）。若い選手の活躍はとても刺激的ですし、僕も彼らに負けずに先頭で引っ張っていかなければという気持ちにさせてくれます。

――帝京大学の試合は見ていますか。

姫野　見られる試合はすべて見ています。自分のポジションであるFW第三列に注目してしまうのですが、奥井章仁くんとか強いですよね。青木恵斗くんも一年生ながら頑張っていて、とてもポテンシャルの高い選手だと思います。もちろん他にも良い選手がたくさんいますし、FWとBKの噛み合わせもすごく良い感じに見えます。これからさらに成長していくでしょうし、期待しています。

――大学時代に学びで今でも役立っていることはありますか。

姫野　失敗に対する捉え方は、今でもとても役立っています。岩出監督からいただいた「一流とは倒れてもすぐに立ち上がる人間のことだ」という言葉は、社会人1年目でキャプテンをやらせていただいたとき、毎日失敗だらけだった僕を奮い立たせてくれました。この言葉のおかげで失敗してもすぐに立ち上がり、次に何をするかを考えようと思えるようになりました。これからも自分の中で大切にしていく…僕の芯になっている言葉です。

――大学一年生のときはけがが続いていました。どう、けがと向き合っていましたか。

姫野　けがをした際は、けがをしたときよりも強くなってグラウンドに戻ろうと思っていました。前述の「すぐに立ち上がる話」と同様に、けがをしても自分にできることはなにかを考えることが重要。けがから学ぶこともあるし、わからなかったこともある。ポジティブに捉えられる面はなんだろうかと、自分と対話することが大切です。

――学生たちにメッセージをお願いします。

姫野　帝京大学には素晴らしい文化があります。大学生活4年間の中で自分が何を得て、今後どういった人間になっていきたいのかという目標・夢をしっかりと持って過ごしてほしいです。また、卒業までにどういったラグビー選手になりたいのか、そして卒業後どうなりたいのかを細かく書き出してみてください。そこへ向かうための正しい努力を重ね、楽しく成長していってほしいと思います。帝京大学のみんなが頑張っている姿を見ると「自分も頑張ろう」と思えるので、これからも一緒に頑張りましょう。

――最後に今後の目標を教えてください。

姫野　僕には「ラグビーというスポーツを日本になくてはならない存在にしたい」という夢があります。10年先か20年先か、そもそも死ぬまでに叶えられるのかはわからないけれど、僕はこの夢に向かって努力し続けたいし、そういった人生を歩みたいと考えています。まずはプレーヤーとしてさらに大きな存在になり、引退後も何らかの形で夢に向かう活動をしていきたいです。 T

©TOYOTAVERBLITZ

姫野 和樹 HIMENO Kazuki

帝京大学2016年度卒。トヨタヴェルブリッツ入部1年目から主将を務め、2021年度からスーパーラグビー・ハイランダーズに加入。同シーズンにルーキー・オブ・ザ・イヤー（新人賞）を獲得し、チームを準優勝へと導いた。ラグビーワールドカップ2019日本代表。代表キャップは18（2021年7月現在）。

最新の施設と設備で学生生活をバックアップ！

ACT 3

主体的な学習をサポートするために、グループ学習など多様な学習スタイルに対応したアクティブラーニング施設。ピアサポーター（先輩学生）による支援が行われている。

SORATIO KITCHEN

ソラティオスクエアに登場した都心まで展望できるお洒落で美味しいキャンパスレストラン。生涯の思い出になる憩いの場に。

キュリオシティホール

席数は1005席（1F 801席、2F 204席）を有し、小ホール1.5倍分の広さを誇る。

アリーナ

バスケットボールコート3面、バレーボールコート3面、バドミントンコート4面、ハンドボールコート1面を設置。観客席も備えている。

メディアライブラリーセンター

蔵書75万冊、1800席の快適な読書・学習空間。PCステーション、グループ学習室は、多くの学生がレポート作成やグループワークに活用。

ACT 2

Active Learning & Creative ToolBox、通称 ACTでは、グループ学習など多様な学習スタイルへの対応、マルチメディア設備の充実を図り、学生の主体的な学習をサポート。

少人数教室

教員と学生が一体感を持てるような授業展開ができる教室が、およそ90室設置されている。

帝京大学総合博物館

多摩地域の自然を写真や実物資料、映像を交えた常設展示コーナー、短期間で内容が変化する企画展示コーナーで、帝京大学の歴史を学べる。

小ホール

500名を収容できる大きな講堂。大学のイベントをはじめ、各種シンポジウムや講演会などでも使用。

キャリアサポートセンター

「就業力育成」「生涯サポート」「キャリアデザイン演習」による大学トップレベルのキャリア形成支援プログラムで学生一人ひとりのキャリア実現をサポート。

帝京大学ラグビー部 イヤーブック 2021

2021年9月発行
編集：木谷 優（threelight）
撮影：志賀 由佳
取材・文： 木村 俊太
デザイン： 田邉 奈々（threelight）
発 行： 帝京大学本部広報課
東京都板橋区加賀2-11-1

帝京大学
TEIKYO
https://www.teikyo-u.ac.jp/

帝京大学　ラグビー部
公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

https://www.teikyo-sports.jp/rugby/

帝京大学　ラグビー部　検索

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2021

SORA　RATIO
宙×理性＝可能性

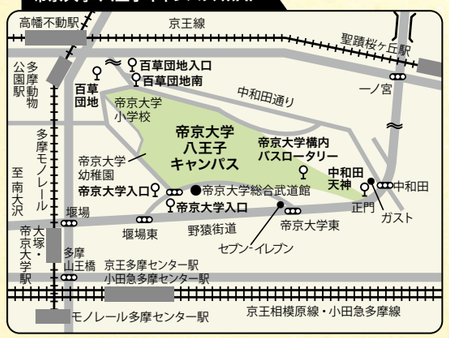
SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように
無限に広がる空間を表す「宙＝SORA」と
ラテン語で「理性」を意味する
「RATIO」を組み合わせた造語。
帝京大学の学生一人ひとりの可能性が
無限に広がっていく様を表現しています。
また高層部・低層部からなる建物群を
SQUARE（広場）として捉え、
「SORATIO SQUARE（ソラティオ スクエア）」と
名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスのリニューアルで
誕生した校舎棟 SORATIO SQUARE。
免震構造の地上22階／地下2階建ての
省エネにも配慮した校舎です。
多摩丘陵の豊かな景観や地形と
一体化したデザインは
帝京大学の教育理念や
伝統ある学問の積み重ねを表しています。



全国に広がる5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ケ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

経済学部
経済学科
国際経済学科
経営学科
観光経営学科

法学部
法律学科
政治学科

文学部
日本文化学科
史学科
社会学科
心理学科

外国語学部
外国語学科
国際日本学科
※2022年4月開設

教育学部
教育文化学科
初等教育学科

医療技術学部
スポーツ医療学科
健康スポーツコース／トップアスリートコース